

医 と 社 会 III

A. 診療所体験実習

責任者	氏名	安武 亨	内線	7987
	教室	先端医育支援センター	e-mail	toru@nagasaki-u.ac.jp
	オフィスアワー	16時30分～17時30分		

対象年次・学期	3年・通年（前期・後期）	講義形態	講義・実習
必修・選択	必修	単位数	2.5
英語名	Medicine and Society		

1. 授業のねらい・方法・到達目標

患者の立場に立った医療を行える医師を目指すために、診療所、在宅訪問看護などの体験を通して、患者との良好なコミュニケーションのとり方、患者の診察法、チーム医療の重要性を理解する。また病気に苦しんでいる人および身障者の人達と接する際の医学生としての基本的マナーや心構えおよび対応の仕方などを学ぶ。

同時に診察、介護などの体験実習を通して、診察や介護面で出てきた問題点を抽出し、自己による問題解決能力を身につける能動学習法を実践する。また、地域包括ケアシステムを理解し、診療機具を実際に操作する中で、診療の心得を習得する。

2. 授業内容（講義・実習項目）

1) 実習

(1) 診療所及び在宅介護センター体験実習 (2) 診療の心得

2) 講義(実習も含む)内容

- | | |
|-------------------------|----------------|
| (1) 患者とのコミュニケーション（模擬患者） | (5) 多職種間医療連携 |
| (2) 患者診察入門 | (6) 地域医療 |
| (3) 高齢者医療 | (7) ワークライフバランス |
| (4) 介護・介助 | (8) 地域包括ケアシステム |

3) 体験討論・レポート作成

診療所等の体験について討論し、レポートを作成する。

3. 教科書、参考書等

適宜プリントを配付する。

4. 成績評価の方法・基準

レポート、実習状況、出欠状況など「A. 診療所体験実習」「B. 医哲学、医療倫理」を総合して評価する。講義・実習には全て出席すること。講義を欠席した学生には別途課題を課します。

5. 教員名

総合診療科：大園恵幸、中道聖子、井上圭太

保健学科：星美和子

メディカルワークライフバランスセンター：伊東昌子

医育支援センター：安武亨、田中邦彦、分部哲秋、桑原宏永

地域包括ケア教育センター：永田康浩、久芳さやか、石居公之、植木郁子、
牟田久美子、松坂雄亮、濱口由子

地域医療学：前田隆浩、清水悠路、門田耕一郎

非常勤：永田修一（桜町調剤薬局）、坂上祐樹（宮崎市健康管理部）

6. 備考

学外実習については、オリエンテーションを行うので実施要項に従う。

B. 医哲学、医療倫理

責任者	氏名	安武 亨	内線	7987
	教室	先端医育支援センター	e-mail	toru@nagasaki-u.ac.jp
	オフィスアワー	16時30分～17時30分		

対象年次・学期	3年・通年（後期）	講義形態	講義・実習
必修・選択	必修	単位数	2.5
英語名	Medical ethics and philosophy		

1. 授業のねらい・方法・到達目標

これまで医と社会では、「病気を診るだけでなく病める人の心とおかれている社会・環境を洞察しうる医師となる」ことなどをめざして、主として医療従事者から見た講義・実習が行われてきた。一方、我々がおかれている現代社会において、「何が正義か?」、「何に価値をおくべきか?」、「倫理観とはどうあるべきか?」、といった根本的な哲学については、病気の診断・治療などの現場の対応に追われていると、社会背景を考慮しているようでも、しだいに見えなくなっていくものがある。3年生後期の医と社会では、主として医療職でない立場の人から見た場合の、それら哲学・倫理・社会観を紹介していただき、そこで提起される問題について、学生の皆さんと一緒に考えてもらうことを目標とする。

2. 授業内容（講義・実習項目）

本年度は、救急救命九州研修所郡山先生をお迎えし、医療における倫理とは何だろうかそして、私達自身は何によって変わるのだろうかをテーマに問題提起をしていただく。富山大学の法学者・秋葉先生は、終末期医療問題に対する個人主義的アプローチと人格主義的アプローチの二つについて読み解いていただく。長崎大学の菅原先生には、医療上の倫理的問題に対し、哲学・倫理学の歴史的変遷と哲学者の取り組みについてご紹介いただく。さらに臨床パストラルケア研修教育センターの理事長で、宗教家でもあるキッペス先生とともに、スピリチュアル・ケアとは何かを考える。最後に田中優先生は、地球社会を「診断」し、その病気を「治癒」するための「処方箋」についてディスカッションしていただく。

3. 教科書、参考書等

適宜プリントを配付する。

4. 成績評価の方法・基準

「B. 医哲学、医療倫理」すべて出席すること。出席カードに記載する講義内容へのレスポンス・レポートを中心に総合評価する。講義・実習には全て出席すること。講義を欠席した学生には別途課題を課します。

5. 教員名

郡山 一明（救急救命九州研修所）
秋葉 悦子（富山大学）
菅原 潤（長崎大学環境科学部）
間宮 清（いしずえの会）
ワルデマール・キッペス（臨床パストラルケア教育研修センター）
田中 優（オフィス YU）

6. 備考

本講義は歯学部（5年次）との共修である。

医と社会Ⅲ授業予定(3年前期)

月	日	曜日	校時	授業項目	授業内容	担当講座等・教員	教室	
4	3	木	3 4	医療面接 1	医療面接とコミュニケーション	総合診療科・大園、中道	第4	
4	10	木	3 4	医療面接 2	医療面接法の実際	総合診療科・大園	第4	
4	17	木	3 4	患者診察	患者診察入門	総合診療科・中道、井上	第4	
4	24	木	3 4	患者診察	患者診察入門	総合診療科・中道、井上	第4	
5	28	水	3	オリエンテーション	保健・医療・福祉の役割と連携、学外体験実習について	医育支援センター・地域医療学・地域包括ケア教育センター	第4	
			4	地域医療	特別講義	地域医療学		
					A	B		
6	4	水	1	地域医療 /Early Exposure	地域包括センター施設（診療所）	診療の心得	地域医療学・離島へき地学 医育支援センター、地域医療学、地域包括ケア教育センター	第4
			2					
			3					
			4					
6	11	水	1	地域医療 /Early Exposure	診療の心得	地域包括センター施設（診療所）	地域医療学・離島へき地学 医育支援センター、地域医療学、地域包括ケア教育センター	第4
			2					
			3					
			4					
6	18	水	1	ワークライフバランス	医師のとしてのワークライフバランス	伊東昌子・院内女性医師（未定）	第4、チュートリアル室	
			2		PBL グループ討論	伊東昌子		
			3		グループ発表・全体討論	伊東昌子		
			4		キャリア年表作成	伊東昌子・外部講師（未定）・院内医師（未定）		
6	25	水	3 4	高齢者医療	高齢者理解	保健学科・星	第4	
7	2	水	3 4	地域医療 /Early Exposure	実習のフィードバック・まとめ	医育支援センター・地域医療学・地域包括ケア教育センター	第4	

医と社会Ⅲ授業予定(3年後期) (歯学部と共修)

10	10	金	3	医療における倫理とは何だろうか？ そして、私達自身は何によって変わるのだろうか	救急救命九州研修所・郡山	第4	
			4	終末期医療における倫理と法 — 医師の職業倫理に立脚した法の形成に向けて —	富山大学・秋葉	第4	
10	17	金	3	生命についての思想と哲学	長崎大学・菅原	第4	
			4	薬害問題(市販薬の薬害/サリドマイド)	間宮 清	第4	
10	24	金	3	スピリチュアル・ケアとは？	臨床バスター教育研修センター・キッパス	第4	
			4	地球社会の「病気」と処方箋を考える(仮題)	田中 優	第4	
10	31	金	3	地域医療	永田	地域医療学・離島へき地学	第4
			4		坂上		
11	7	金	3 4		診療の心得	医育支援センター、地域医療学、地域包括ケア教育センター	第4

環境因子系

責任者	氏名	工藤 崇	内線	7101
	教室	原研放射 (アイソトープ診断治療学)	e-mail	tkudo123@nagasaki-u.ac.jp
	オフィスアワー	16:30~17:30		

対象年次・学期	3年・前期	講義形態	講義・実習
必修・選択	必修	単位数	1
英語名	Environmental Science		

1. 授業のねらい・方法・到達目標

生活環境には電離放射線や紫外線が存在し、特に電離放射線は医療及び研究に利用される。これらの放射線の性質及びその効果、並びに利用を学ぶことにより、環境中の放射線の存在を正しく理解する。また、生活環境には環境物質があり、それらの遺伝毒性が問題になっている。放射線・紫外及び環境物質の影響を整理して理解し、新しい知見に対する捉え方を習得し、自分でさらに詳しく調べることができるようになる。

2. 授業内容 (講義・実習項目)

環境中の放射線・紫外線及び環境物質を理解するには多方面からの解説が必要となる。これについては、分子レベルから組織、個体レベルと幅広く解説する。また正しい放射線及びRIの利用を学ぶために、実習を行う。実習は放射線の測定とコンピュータを用いたデータ解析を行う。

3. 教科書、参考書等

書名	著者	出版社	定価
放射線基礎医学	菅原 努 監修	金芳堂	5,600 円

この他に、各自で授業に関連した興味深い本を探してください。

4. 成績評価の方法・基準

期末試験100%

5. 教員名

原研放射：工藤 崇、岡市協生、井原 誠

原研細胞：鈴木啓司

原研情報：三根真理子、近藤久義

先導センター：松田尚樹、山内基弘

6. 備考 (準備学習等)

実習に欠席しなければならない場合は、あらかじめ届け出るか、連絡すること。

環境因子系授業予定(3年前期)案

月	日	曜日	校時	授業項目	授業内容	担当講座等・教員	教室
4	1	火	3	放射線の作用	放射線の特性と生物効果	原研放射・岡市	第1
4	1	火	4	放射線の作用	放射線照射によるDNA損傷と修復(1)	原研放射・井原	第1
4	8	火	3	放射線の作用	放射線照射によるDNA損傷と修復(2)	原研放射・岡市	第1
4	8	火	4	放射線の作用	放射線照射によるDNA損傷と細胞死	原研細胞・鈴木	第1
4	15	火	3	放射線の利用	放射線診断・治療の基礎と放射線防護	原研放射・工藤	第1
4	15	火	4	放射線の利用	放射線診断・治療の生物学的基礎	先導センター・山内	第1
4	22	火	3	紫外線の作用	太陽紫外線の生物効果	先導センター・松田	第1
4	22	火	4	紫外線の作用	紫外線によるDNA損傷と修復	原研放射・岡市	第1
5	13	火	3	環境物質の作用	遺伝毒性	原研細胞・鈴木	第1
5	13	火	4	原爆放射線の影響	長崎原爆と医科大学	原研情報・三根	第1
5	27	火	3	放射線影響の解析	統計・疫学的解析	原研情報・近藤	第1
5	27	火	4	放射線の利用	放射線防護のための規制科学	先導センター・松田	第1
6	3	火	3	実習	放射線防護及び測定実習・データ解析	原研放射 先導センター 原研情報	R I 実験施設
6	3	火	4				情報処理室
6	10	火	3	実習	放射線防護及び測定実習・データ解析	原研放射 先導センター 原研情報	R I 実験施設
6	10	火	4				情報処理室
6	17	火	3	実習	放射線防護及び測定実習・データ解析	原研放射 先導センター 原研情報	R I 実験施設
6	17	火	4				情報処理室
6	24	火	3	実習	放射線防護及び測定実習・データ解析	原研放射 先導センター 原研情報	R I 実験施設
6	24	火	4				情報処理室

3 校時 : 13:00-14:30
 4 校時 : 14:40-16:10
 3・4校時 : 13:00-16:10

薬 理 系

責任者	氏 名	有賀 純	内 線	7043
	教 室	医科薬理学	e-mail	aruga@nagasaki-u.ac.jp
	オフィスアワー	水曜日17:00 - 18:30		

対象年次・学期	3年・通年	講義形態	講義・実習
必修・選択	必修	単位数	2.5
英語名	Medical Pharmacology		

1. 授業のねらい・方法・到達目標

ねらい：薬理学は薬と生体の相互作用について研究する科学である。薬理学は疾患の治療体系の構築に密接に関わると同時に、解剖学、生理学、生化学、化学、情報科学などさまざまな周辺科学の進展に支えられ、貢献してきた。したがって、薬理学の講義・実習においては、薬についての知識を既習の臨床・基礎医学についての知識・経験に関連づけ、柔軟に応用が可能な知識体系を各自が構築することが求められる。講義においては、自ら問題点を見だし、解決していく能力を養うことを重視する。新薬の利害得失を勘案し、安全で最適な薬物療法を考える能力をもつ医師や研究者の育成を目的とする。

到達目標：生体と薬物の相互作用について系統的に説明できる。

薬物の起源と性質、薬物開発の戦略について説明できる。

適切に取り扱いのもとに動物実験を行い、結果を評価することができる。

2. 授業内容（講義・実習項目）

薬理学総論、及び臓器機能別薬物の作用機序並びに各病態における薬物応用理論、さらに医薬品創薬について講ずる。一部項目については実習を課す。

3. 教科書・参考書等

書 名	著 者	出版社	定 価
Goodman & Gilman's The Pharmacological Basis of Therapeutics (12 th Ed)	編者：L. L. Brunton	McGraw-Hill	20,385円
NEW 薬理学 (第6版)	編者：田中千賀子、加藤隆一	南江堂	9,240円
病態生理に基づく臨床薬理学	編者：D. E. Golan 日本語版監修：清野 裕	メディカルサイエンス	12,600円

4. 成績評価の方法・基準

試験は筆答形式で行い、実習レポート、課題レポート、授業内試験の評価を加えて総合的に評価する。100点満点中、60点以上の得点をもって合格とする。薬理学実習は、薬理学筆答試験受験のために必修である。実習を行い、実習レポートをすべて提出し、受理された者のみが、薬理学筆答試験を受験する資格を有する。

5. 教員名

医科薬理学：有賀純、中川慎介、巽理恵、畑山実
薬学部分子薬理学：植田弘師

6. 備考（準備学習等）

教科書・参考書などで予習し、かつ適応となる疾患の理解をしておくこと。
実習前には、配布される実習テキストを読んで予習しておくこと。

薬理系授業予定（3年前・後期）

月	日	曜日	校時	授業項目	授業内容	担当講座等・教員	教室
4	2	水	3	総論・薬理学総論1	総論	薬理・有賀	第4
4	3	木	1	総論・薬理学総論2	薬物受容体と細胞内情報伝達系	薬理・有賀	第4
4	3	木	2	総論・生理活性物質	カテコールアミン	薬理・有賀	第4
4	9	水	3	総論・末梢神経作用薬1	アドレナリン作用薬	薬理・有賀	第4
4	10	木	1	総論・末梢神経作用薬2	抗アドレナリン薬	薬理・有賀	第4
4	10	木	2	総論・生理活性物質	アセチルコリン	薬理・有賀	第4
4	16	水	3	総論・末梢神経作用薬3	コリン薬・抗コリン薬	薬理・有賀	第4
4	17	木	1	循環薬理1	降圧薬	薬理・中川	第4
4	17	木	2	循環薬理2	虚血性心疾患治療薬	薬理・中川	第4
4	23	水	3	循環薬理3	心不全治療薬	薬理・中川	第4
4	24	木	1	循環薬理4	利尿薬	薬理・中川	第4
4	24	木	2	循環薬理5	抗不整脈薬	薬理・中川	第4
4	30	水	3	総論・生理活性物質	ペプチド	薬理・中川	第4
5	1	木	1	総論・生理活性物質	セロトニン・ヒスタミン	薬理・中川	第4
5	1	木	2	総論・生理活性物質	アミノ酸	薬理・中川	第4
5	8	木	1	総論・末梢神経作用薬4	自律神経作用薬・神経筋作用薬	薬理・有賀	第4
5	8	木	2	総論・末梢神経作用薬5	局所麻酔薬	薬理・有賀	第4
5	15	木	1	総論・生理活性物質	エイコサノイド・サイトカイン	薬理・有賀	第4
5	15	木	2	総論・炎症免疫薬理学	鎮痛薬・解熱薬	薬理・有賀	第4
5	22	木	1	総論・炎症免疫薬理学	抗炎症薬・副腎皮質ステロイド	薬理・有賀	第4
5	22	木	2	総論・薬物動態	薬物代謝・薬物相互作用	薬理・有賀	第4
5	29	木	1	呼吸器	呼吸器作用薬	薬理・巽	第4
5	29	木	2	消化器	消化器疾患治療薬	薬理・巽	第4
6	5	木	1	総論・感染症	抗菌薬	薬理・有賀	第4

薬理系授業予定（3年前・後期）

月	日	曜日	校時	授業項目	授業内容	担当講座等・教員	教室
6	5	木	2	総論・感染症	抗真菌薬・抗ウイルス薬	薬理・有賀	第4
6	12	木	1	総論・腫瘍薬理学	抗腫瘍薬	薬理・畑山	第4
6	12	木	2	総論・腫瘍薬理学	抗腫瘍性分子標的薬	薬理・畑山	第4
6	19	木	1	総論・創薬	先端創薬1	薬学部・植田	第4
6	19	木	2	総論・創薬	先端創薬2	薬学部・植田	第4
6	26	木	3	薬理学実習1		薬理学教員	実1,セ3,セ4
6	26	木	4	薬理学実習1		薬理学教員	実1,セ3,セ4
7	3	木	3	薬理学実習2		薬理学教員	実1,セ3,セ4
7	3	木	4	薬理学実習2		薬理学教員	実1,セ3,セ4
7	10	木	3	薬理学実習3		薬理学教員	実1,セ3,セ4
7	10	木	4	薬理学実習3		薬理学教員	実1,セ3,セ4
7	17	木	3	薬理学実習4		薬理学教員	実1,セ3,セ4
7	17	木	4	薬理学実習4		薬理学教員	実1,セ3,セ4
11	14	金	1	内分泌代謝	糖尿病薬	薬理・有賀	第4
11	14	金	2	内分泌代謝	高脂血症・痛風	薬理・有賀	第4
11	19	水	1	内分泌代謝	内分泌代謝疾患	薬理・有賀	ポンペ会館 セミナー室
11	26	水	1	血液リンパ	抗凝固抗血小板薬	薬理・有賀	ポンペ会館 セミナー室

病 理 各 論 系

責 任 者	氏 名	福岡 順也	内 線	7053
	教 室	臨床病態病理 (病理二)	e-mail	fukuokaj@nagasaki-u.ac.jp
	オフィスアワー			

対象年次・学期	3年・通年	講義形態	講義・実習
必修・選択	必修	単位数	4
英語名	Organ Pathology		

1. 授業のねらい・方法・到達目標

病理学は疾病（病気）の原因や病態を探究する学問である。病理総論では、生体の基本的な防御機構や反応、及び組織の病変形成機序について学んだ。病理各論では、臓器にどのような形態的、機能的障害を与えるかを、各臓器の持つ特異的な形態と機能との関連において学ぶ。具体的な疾患の発症から進展、更には治癒もしくは死に至るまでの病変や病巣の形成過程を自らの目で確かめ、それが組織や臓器にどのような影響を与えるかを理解する。その上で、関連臓器や人体そのものに与える影響を考える。各疾患の持つ特徴的病変が臨床像へどのように反映されるか、また、治療の効果やその影響を理解する上で、病理学的な知識が重要である。臓器別の臨床各系の講義の前に、その領域の病理各論の講義が終了するように時間割りが組まれている。

2. 授業内容（講義・実習項目）

[病理各論 I] 3年前期に週2回。第一病理、第二病理、病院病理部で、以下の各項目の講義および実習を行う。

講義項目：心臓、呼吸器、血管、内分泌、血液・リンパ系。

[病理各論 II] 3年後期に週2回。第一病理、第二病理、原研病理で、以下の各項目の講義および実習を行う。

講義項目：消化管、肝臓・胆嚢・膵臓、生殖器、乳腺、腎泌尿器、脳神経。

3. 教科書、参考書等

特に指定教科書はないが、掲げた教科書以外にも良書は多い。英語の優れたテキストも多く、読みやすいものを選ぶとよい。

テキストブック

	書 名	著 者	出 版 社	定 価
原著	新病理学各論	菊池浩吉、他	南山堂	12,600円
原著	Pathologic Basis of Disease	Cotran, R. S. 他	W. B. Saunders Co	12,285円
訳本	ロビンス基礎病理学	Kumar, V. 他 (森巨、桶田理喜 監訳)	廣川書店	18,900円
訳本	カラー版アンダーウッド病理学	Underwood, J. C. E. (鈴木利光、森道夫 監訳)	西村書店	7,875円
訳本	人体病理学	Stevens, A. & Lowe, J. (石倉 浩 監訳)	南江堂	9,450円
訳本	ルービンカラー基本病理学	Ruben, E. (河原栄、横井豊治 監訳)	西村書店	6,510円

アトラス

	書名	著者	出版社	定価
原著	病理組織の見方と鑑別診断 カラーアトラス	赤木忠厚 他	医歯薬出版	13,650円
原著	組織病理アトラス	藍沢茂雄 他 (編集)	文光堂	12,600円
訳本	カラーアトラス 基礎組織病理学	Stevens, A. 他 (今井大、山川光徳 監訳)	西村書店	7,140円
訳本	アンダーソン 病理学カラーアトラス	Danjanov, I. & Linder, J. (山口和克 翻訳)	メディカルサイエンス インターナショナル	12,600円

4. 成績評価の方法・基準

前期末及び後期末の講義終了後に、それぞれ[病理各論Ⅰ]と[病理各論Ⅱ]の試験を行う。
講義の試験の他に、実習試験も行う。試験点に加え、出席状況とレポートの内容を加味して評価する。各領域ともに6割以上を合格点とする。原則として、実習には全て出席することが受験資格となる。

5. 教員名

探索病理学(病理1)：下川功、森亮一、林洋子、Park Seongjoon
病態病理(病理2)：福岡順也、中山敏幸、安倍邦子、アリファ・ナズニーン
原研病理：中島正洋、七條和子、三浦史郎
病院病理：林徳眞吉
非常勤講師：入江準二(長崎市民病院)、伊東正博(長崎医療センター)、大谷博(福岡白十字病院)、新野大介(久留米大学)、浅田祐士郎(宮崎大学)、杉谷雅彦(日本大学)岸川正大(長崎病理診断科)

6. 備考(準備学習等)

病理総論で学んだ事項を十分に理解しておくこと。

病理各論系授業予定 (3年前期)

月	日	曜日	校時	授業項目	内容	担当	教室
4	1	火	1 2	病理疾患論	呼吸器	原病・中島	第1
4	4	金	2	病理疾患論	感染症	原研・三浦	第3
4	8	火	1 2	病理疾患論	心疾患概論	1病・下川	第1
4	11	金	2	病理診断学	呼吸器：感染性肺炎1（講義+実習）	2病・福岡	実2, 情処
4	15	火	1 2	病理診断学	心疾患1（講義+実習）	1病・下川、森、林、朴	実2, 情処
4	18	金	2	病理診断学	呼吸器：感染性肺炎2（講義+実習）	2病・福岡	実2, 情処
4	22	火	1 2	病理診断学	心疾患2（講義+実習）	1病・下川、森、林、朴	実2, 情処
4	25	金	2	病理診断学	呼吸器：びまん性肺疾患1（講義+実習）	2病・田中、福岡	実2, 情処
5	2	金	2	病理診断学	呼吸器：びまん性肺疾患2（講義+実習）	2病・田中、福岡	実2, 情処
5	9	金	2	病理疾患論	消化器	原研・赤澤	第3
5	13	火	1 2	病理疾患論	消化器	原研・三浦	第1
5	16	金	2	病理疾患論	消化器	非常勤（原研）・伊東	第3
5	23	金	2	病理診断学	呼吸器：びまん性肺疾患3（講義+実習）	2病・田中、福岡	実2, 情処
5	27	火	1 2	病理診断学	呼吸器：肺腫瘍1（講義+実習） 呼吸器：肺腫瘍2（講義+実習）	2病・福岡	第1, 実2
5	30	金	2	病理診断学	呼吸器：肺腫瘍3（講義+実習）	2病・福岡	実2, 情処
6	3	火	1 2	病理診断学	消化器：口腔・唾液腺、食道（講義+実習） 消化器：口腔・唾液腺、食道（講義+実習）	2病・田畑	実2, 情処
6	6	金	2	病理診断学	消化器：胃（胃炎、潰瘍）（講義+実習）	2病・中山	実2, 情処
6	10	火	1 2	病理診断学	消化器：腸管1（炎症、感染症）（講義+実習） 消化器：腸管2（炎症、感染症）（講義+実習）	2病・中山	実2, 情処
6	13	金	2	病理診断学	消化器：胃（腫瘍）（講義+実習）	2病・中山	実2, 情処
6	17	火	1 2	未定			実2, 情処
6	20	金	2	未定			第3
6	24	火	1 2	病理診断学	消化器：腸管1（腫瘍）（講義+実習） 消化器：腸管2（腫瘍）（講義+実習）	2病・田畑	実2, 情処 実2, 情処
6	27	金	2	病理診断学	胸腔・体腔：（講義+実習）	2病・福岡	実2, 情処
7	1	火	1 2	病理診断学	消化器：胆嚢、胆管、膵臓1（講義+実習） 消化器：胆嚢、胆管、膵臓2（講義+実習）	2病・田中、福岡	第1, 実2 第1, 実2
7	4	金	2	病理診断学	消化器：肝臓（腫瘍）（講義+実習）	2病・田中、福岡	実2
7	8	火	1 2	病理診断学	消化器：肝臓1（非腫瘍）（講義+実習） 消化器：肝臓2（非腫瘍）（講義+実習）	2病・福岡	第1, 実2 第1, 実2
7	11	金	2	病理診断学	脈管：動脈硬化（講義+実習）	2病・中山	実2
7	15	火	1 2	病理診断学	脈管：血管炎、腫瘍1（講義+実習） 脈管：血管炎、腫瘍1（講義+実習）	2病・福岡	第1, 実2 第1, 実2

病理各論系授業予定 (3年後期)

月	日	曜日	校時	授業項目	内容	担当	教室
9	8	月	1 2	病理疾患論	内分泌	原研・中島	専斎
9	11	木	1 2	病理疾患論	乳腺・生殖系	原研・三浦	専斎
9	18	木	1 2	病理疾患論	診断に役立つ分子病理学	原研・松山、七條	専斎
				病理疾患論	細胞診	原研・松田	専斎
9	22	月	1 2	病理診断学	血液・リンパ系：腫瘍（講義＋実習）	原研・中島	実2
9	25	木	1 2	病理診断学	血液・リンパ系：非腫瘍（講義＋実習）	原研・中島	実2
9	29	月	1 2	病理疾患論	腎・泌尿器	原研・中島	専斎
10	2	木	1 2	病理診断学	内分泌：下垂体、甲状腺、副甲状腺1（講義＋実習） 内分泌：下垂体、甲状腺、副甲状腺2（講義＋実習）	2病・安倍	実2
10	6	月	1 2	病理診断学	内分泌：副腎、膵島1（講義＋実習） 内分泌：副腎、膵島2（講義＋実習）	2病・安倍	実2
10	9	木	1 2	病理診断学	乳腺・生殖系：子宮体部・頸部1（講義＋実習） 乳腺・生殖系：子宮体部・頸部2（講義＋実習）	2病・木下	専斎
10	16	木	1 2	病理診断学	乳腺・生殖系：卵巣1（講義＋実習） 乳腺・生殖系：卵巣2（講義＋実習）	2病・木下	実2
10	20	月	1 2	病理診断学	乳腺・生殖系：乳腺1（講義＋実習） 乳腺・生殖系：乳腺2（講義＋実習）	2病・安倍	実2
10	27	月	1 2	病理診断学	腎・泌尿器：腎炎1（講義＋実習） 腎・泌尿器：腎炎2（講義＋実習）	2病・中山	実2
11	10	月	1 2	病理診断学	腎・泌尿器：腎腫瘍（講義＋実習） 腎・泌尿器：膀胱・尿管（講義＋実習）	2病・加島、福岡	実2
11	17	月	1 2	病理診断学	脳神経：腫瘍（講義＋実習）	原研・中島	実2
12	1	月	1 2	病理診断学	脳神経：変性疾患（講義＋実習）	非常勤（原研）・岸川	実2

循 環 器 系

責 任 者	氏 名	前村 浩二	内 線	7288
	教 室	循環器内科学	e-mail	maemura@nagasaki-u.ac.jp
	オフィスアワー	16:30-17:30		

対象年次・学期	3年・前期	講義形態	講義
必修・選択	必修	単位数	2.5
英語名	Cardiovascular Medicine		

1. 授業のねらい・方法・到達目標

循環器疾患の病因と病態を理解した上で、診察法、検査法、治療法について系統的に効率よく理解することを目標とする。単に知識だけを学習するにとどまらず、循環器疾患特有の即座に対応せねばならない判断力、患者さんに対する倫理観を踏まえての対話・表現力などを習得する。

2. 授業内容（講義・実習項目）

講義内容は心臓血管系の発生、形態および機能、循環器検査法、循環器診断学、心不全、先天性心疾患、心臓弁膜症、心筋症、心内膜疾患、心膜疾患、心臓腫瘍、循環器感染症、虚血性心疾患、肺循環障害、動脈硬化、大動脈疾患、中・小動脈疾患、静脈疾患、不整脈、高血圧、低血圧とする。

近年の循環器疾患の進歩は目覚ましく、従来のように心行動態を中心とした理解のみでは不十分である。講義内容はその領域の専門家に重要事項がもれないようにお願いし、しかも簡潔に要領よく講義して疾患および病態の本質が正確に理解できるように努める。また、講義内容があまり専門的にならず基本的事項を十分に理解できるようにすることを原則とする。

3. 教科書、参考書等

書 名	著 者	出版社	定 価
内科学 第10版	矢崎義雄 監修	朝倉書店	29,000円
新臨床内科学 第9版	高久史磨 他監修	医学書院	22,000円
循環器内科学	水野杏一 他編	丸善出版	4,900円
HARRISON'S PRINCIPLES OF INTERNAL MEDICINE, 18th Edition	Longo, et. al	McGraw-Hill	
BRAUNWALD'S HEART DISEASE, 9th Edition	Bonow et. al	南江堂	39,620円
標準小児科学 第8版	内山聖 監修	医学書院	8,800円
周生期循環異常	中澤誠 編	メジカルビュー社	5,500円
新 目で見える循環器病シリーズ13—先天性心疾患—	中澤誠 編	メジカルビュー社	9,500円

4. 成績評価の方法・基準

講義終了後に試験を施行して評価する。試験100%であるが、国家試験形式では評価できない修得度は記述式問題で評価する。60%以上を合格とする。ただし、総合点が60%以上であっても、循環生理、放射線科(アイソトープ診断治療含む)、小児科、心臓血管外科、循環器内科それぞれで45%に満たない場合は、それぞれの科の分だけの再試とする。

5. 教員名

循環器内科：前村浩二、河野浩章、小出優史、池田聡司、深江学芸
恒任章、武野正義、土居寿志、古賀聖士、米倉剛
第一生理：蒔田直昌
小児科：本村秀樹、蓮把朋之
心臓血管外科：江石清行、谷川和好
放射線科：坂本一郎
アイソトープ診断治療：工藤崇
非常勤講師：瀬戸信二、芦澤直人、山近史郎、濱脇正好、松岡陽治郎

6. 備考（準備学習等）

循環器学教科書および診断学教科書を用いて講義の前に予め予習しておくこと。

循環器系授業予定（3年前期）

月	日	曜日	校時	授業項目	授業内容	担当講座等・教員	教室
4	2	水	4	循環器総論	総論・症候学	循環器内科・前村	第4
4	7	月	3		心臓血管の構造と機能（1）	分子生理・蒔田	第4
			4		心臓血管の構造と機能（2）	分子生理・蒔田	第4
4	9	水	4	検査	心機能検査（心臓カテーテル、心エコー図）	循環器内科・恒任	第4
4	14	月	3	弁膜疾患	弁膜症（1）	非常勤・瀬戸	第4
			4		弁膜症（2）	非常勤・瀬戸	第4
4	16	水	4		心エコー・手術適応	非常勤・山近	第4
4	21	月	3		弁膜症の外科（1）	心外科・江石	第4
			4	弁膜症の外科（2）	心外科・江石	第4	
4	23	水	4	動静脈疾患	動脈・静脈疾患の内科	循環器内科・池田	第4
4	28	月	3		動脈・静脈疾患の外科	心外科・谷川	第4
			4	血圧異常	本態性高血圧症	循環器内科・河野	第4
4	30	水	4		二次性高血圧症、低血圧	循環器内科・河野	第4
5	7	水	3	虚血性心疾患	狭心症	循環器内科・小出	第4
			4		心筋梗塞	循環器内科・小出	第4
5	12	月	3		狭心症・心筋梗塞の治療	循環器内科・古賀	第4
			4		虚血性心疾患の外科	心外科・江石	第4
5	14	水	3	肺循環	肺血栓塞栓症、肺高血圧症、肺性心	循環器内科・池田	第4
			4	循環器画像診断	循環器の画像診断（総論・後天性心疾患）	放射線科・坂本	第4
5	19	月	3	心不全	急性心不全	循環器内科・武野	第4
			4		慢性心不全	循環器内科・武野	第4
5	26	月	3	TBL	循環器系TBL	循環器内科・小出	第4
			4				
6	2	月	3	心膜・心内膜・腫瘍	心膜炎、感染性心内膜炎、心臓腫瘍	循環器内科・米倉	第4
			4	心電図	心電図の基本	循環器内科・深江	第4
6	9	月	3		心電図判読の実際	循環器内科・前村	第4
			4	不整脈	心臓突然死、植込型除細動器	循環器内科・深江	第4
6	16	月	3		上室性・心室性不整脈、WPW症候群	循環器内科・土居	第4
			4		房室ブロック、洞不全症候群、ペースメーカー	循環器内科・土居	第4
6	23	月	3	心筋疾患	心筋症・心筋炎	非常勤・芦澤	第4
			4		心筋症・心筋炎	非常勤・芦澤	第4
6	30	月	3	心電図	心電図演習	循環器内科・土居	第4
			4	先天性心疾患	非チアノーゼ群	小児科・本村	第4
7	7	月	3		チアノーゼ群	小児科・蓮把	第4
			4	小児疾患	リウマチ熱、川崎病	小児科・本村	第4
7	9	水	3	先天性心疾患	先天性心疾患の外科	非常勤・濱脇	第4
			4		成人にみられる先天性心疾患	非常勤・山近	第4
7	14	月	3	循環器画像診断	先天性心疾患の画像診断	非常勤・松岡	第4
			4		循環器系の核医学検査	アイソトープ診断治療・工藤	第4
7	16	水	3	TBL	循環器系TBL	循環器内科・河野	第4
			4				

呼 吸 器 系

責任者	氏名	河野 茂	内線	7271
	教室	内科学第二(呼吸器病態制御学)	e-mail	s-kohno@nagasaki-u.ac.jp
	オフィスアワー	火曜日 9:00-17:00		

対象年次・学期	3年・前期	講義形態	講義・実習
必修・選択	必修	単位数	2
英語名	Respiratory Diseases		

1. 授業のねらい・方法・到達目標

ねらい:正常呼吸器系の解剖と生理の知識をもとに、各呼吸器系疾患の病態、診断、治療方法を理解する。
到達目標:(1) 正常呼吸器系の構造と機能を説明できる。(2) 各呼吸器疾患の病態について説明できる。
(3) 各呼吸器疾患の診断について説明できる。(4) 各呼吸器疾患の治療について説明できる。

2. 授業内容(講義・実習項目)

正常呼吸器系の構造・機能を基本として各疾患の病態について学ぶ。さらに、内科、外科、放射線学的立場より疾患の症候、診断方法を理解し、疾患に応じた内科および外科的治療について学ぶ。

3. 教科書、参考書等

書名	著者	出版社	定価
ガイドラインをふまえた成人市中肺炎診療の実際	河野 茂 編	医学書院	4,830 円
レジデントのための呼吸器疾患診療マニュアル	河野 茂 編	医学書院	4,700 円
咳嗽に関するガイドライン第2版	咳嗽に関するガイドライン第2版 作成委員会(委員長、河野 茂)	日本呼吸器学会	3,000 円
臨床腫瘍学	日本臨床腫瘍学会 編	癌と化学療法社	25,000 円
呼吸器外科	正岡 昭 編	南江堂	13,390 円
新版:胸部単純X線診断	林 邦昭、中田 肇 編	秀潤社	4,800 円
胸部単純X線アトラス vol.1肺	芦澤和人 編著	ベクトル・コア	4,500 円
胸部単純X線アトラス vol.2縦隔、胸臑他	芦澤和人 編著	ベクトル・コア	4,300 円

4. 成績評価の方法・基準

○定期考査を100%として評価するが、正当な理由なく全授業時間の3分の1を超えて欠席した場合は失格とする。定期考査は授業時間に応じて各分野(生理・内科・外科・放射線科)から出題を行い、合計60点以上を合格とする。但し、合計60点以上であっても、各分野の得点はその分野で4割未満の場合は不合格となる。

5. 教員名

呼吸器病態制御学(第二内科): 河野 茂、尾長谷 靖、福島千鶴、宮崎泰可、中村茂樹、
中村洋一、石松祐二、坂本憲穂、中富克己、
早田 宏(非常勤講師)、迎 寛(非常勤講師)、
掛屋 弘(非常勤講師)
腫瘍外科(第一外科): 永安 武、山崎直哉、土谷智史、松本桂太郎、宮崎拓郎
臨床腫瘍学(がん診療センター): 芦澤和人
臨床感染症学(感染制御教育センター): 泉川公一

6. 備考(準備学習等)

予習については、すでに履修した正常呼吸器系の解剖と生理の項目を復習しておく。

呼吸器系授業予定表(3年前期)

月	日	曜日	校時	授業項目	授業内容	担当講座等・教員	教室
4	2	水	1	呼吸器病学総論	構造と疾患	第二内科・中村洋一	第4
4	2	水	2	呼吸生理	肺機能	第二内科・尾長谷	第4
4	9	水	1	びまん性肺疾患	びまん性肺疾患 (1)	第二内科・石松	第4
4	9	水	2		びまん性肺疾患 (2)	第二内科・坂本	第4
4	16	水	1	呼吸器画像診断	画像診断総論(1)	臨床腫瘍学・芦澤	第4
4	16	水	2		画像診断総論(2)	臨床腫瘍学・芦澤	第4
4	30	水	1	呼吸器感染症	呼吸器感染症総論	臨床感染症学・泉川	第4
4	30	水	2		気道感染症	第二内科・非常勤・掛屋	第4
5	7	水	1	びまん性肺疾患	特発性間質性肺炎	第二内科・非常勤・迎	第4
5	7	水	2	閉塞性・職業性肺疾患	COPD、塵肺など	第二内科・福島	第4
5	14	水	1	呼吸器画像診断	画像診断各論(1)	臨床腫瘍学・芦澤	第4
5	14	水	2		画像診断各論(2)	臨床腫瘍学・芦澤	第4
5	28	水	1	呼吸器感染症	市中肺炎、肺化膿症	臨床感染症学・泉川	第4
5	28	水	2		結核、非結核性抗酸菌	第二内科・中村茂樹	第4
6	5	木	3	呼吸器外科	縦隔の外科(1)	腫瘍外科・山崎	第4
6	5	木	4		縦隔の外科(2)	腫瘍外科・山崎	第4
6	12	木	3	呼吸器外科	肺の外科(1)	腫瘍外科・永安	第4
6	12	木	4		肺の外科(2)	腫瘍外科・永安	第4
6	19	木	3	呼吸器外科	外科診断技術・周術期管理・手術様式	腫瘍外科・松本	第4
6	19	木	4		胸壁・胸膜・横隔膜の外科	腫瘍外科・永安	第4
6	25	水	1	呼吸器感染症	日和見感染症	第二内科・宮崎	第4
6	25	水	2		院内肺炎、医療・介護関連肺炎	第二内科・宮崎	第4
7	1	火	3	呼吸器腫瘍	分子標的薬総論	第二内科・非常勤・早田	第3
7	2	水	1	アレルギー性肺疾患	気管支喘息	第二内科・尾長谷	第4
7	2	水	2		好酸球性肺疾患	第二内科・尾長谷	第4
7	8	火	3	呼吸器外科	胸部外傷	腫瘍外科・土谷	第3
7	9	水	1	呼吸器腫瘍	肺癌化学療法	第二内科・中村洋一	第4
7	9	水	2		胸膜腫瘍、縦隔腫瘍の内科	第二内科・中村洋一	第4
7	15	火	3	呼吸器外科	肺の外科(3)	腫瘍外科・宮崎	第3
7	16	水	1	びまん性肺疾患	ARDS・呼吸管理	第二内科・石松	第4
7	16	水	2	呼吸器総論	まとめと復習	第二内科・中富	第4

消化器系

責任者	氏名	中尾一彦	内線	7481
	教室	消化器内科	e-mail	kazuhiko@nagasaki-u.ac.jp
	オフィスアワー	木曜日 午前8:30~12:00		

対象年次・学期	3年・前期	講義形態	講義・実習
必修・選択	必修	単位数	2.5
英語名	Digestive disease		

1. 授業のねらい・方法・到達目標

消化器系は口腔・唾液腺に始まり、食道・胃・小腸・結腸・直腸・肛門に至る消化管系と肝臓、胆嚢、胆管、膵臓よりなる肝胆膵系に大別される。消化器の病理、症状、検査、内科的消化器疾患、外科的消化器疾患、手術法などを統合包括的に把握し、消化器疾患における基礎的、臨床的な基本的知識を理解、修得する。

2. 授業内容（講義・実習項目）

消化器系を消化管系と肝胆膵系に大別し、それぞれを病理学、内科学、外科学の順に講義を進行させる。

3. 教科書、参考書等

書名	著者	出版社	定価
1. 消化器病（胃・腸・食道） 分子カミから病態・診断・治療まで	菅野健太郎 日比紀文 星原芳雄] 編	羊土社	6,700 円
2. 図説病態内科講座 消化管2	矢崎義雄 編	Medical View	22,000 円
3. 消化器内視鏡診断テキスト 第1巻：食道・胃・十二指腸 第2巻：小腸・大腸	竹本忠良 長廻 紘] 編	文光堂	6,500 円 6,500 円
4. 外科病理学 第4版	向井 清 真鍋俊明 深山正久] 編	文光堂	40,000 円
5. 内科学書（全2冊）	島田 馨 編	中山書店	25,000 円

4. 成績評価の方法・基準

試験は筆答試験と病理実習試験をもって行う。筆答試験は病理、内科、外科がそれぞれの担当時間数に応じて配分された点数をもって出題する。各科目の総点を1000点とし、最終的に100点として評価を行う。

5. 教員名

原研病理：中島、三浦
消化器内科：中尾、竹島、市川、大仁田、田浦、塩澤、宮明、三馬、赤澤、柴田、本田、松島、南、石居
光学医療診療部：磯本、山口
第一外科：七島、阿保、荒井
第二外科：金高、藤田、虎島、米田
非常勤講師：八橋 弘、宿輪三郎

6. 備考（準備学習等）

出欠チェックは1コマ毎に行う。出欠状況は成績に反映する。

消化器系授業予定（3年前期）

月	日	曜日	校時	授業項目	授業内容	担当講座等・教員	教室
4	4	金	3	上部消化管－構造機能	食道・胃	光学 磯本	第3
4	4	金	4	消化管ホルモン	消化管ホルモン	消内 赤澤	第3
4	11	金	3	食道疾患	先天異常、憩室、炎症、腫瘍性疾患など	消内 南	第3
4	11	金	4	上部消化管－症候	腹痛など	消内 松島	第3
4	18	金	3	胃・十二指腸疾患	胃癌など	光学 磯本	第3
4	18	金	4		胃・十二指腸疾患		第3
4	25	金	3	消化管（外科的疾患）	概念と疾患群など	外2 金高	第3
4	25	金	4	腸管外科的疾患	小腸・大腸 先天異常	外2 藤田	第3
5	1	木	3	小腸疾患	小腸疾患、吸収不良症候群、蛋白漏出性胃腸症	消内 赤澤	第4
5	1	木	4	消化管の内視鏡検査と治療	（特別講義）	宮崎病院 宿輪	第4
5	2	金	3	下部消化管-症候論、機能性疾患	下血、便通異常、脂肪便、過敏性腸症候群など	消内 竹島	第3
5	2	金	4	下部消化管 - 構造・機能	小腸、大腸、先天性異常など		第3
5	8	木	3	大腸疾患(炎症)	炎症性腸疾患(IBD)、虚血性腸炎、腸型ベーチェット病など	消内 竹島	第4
5	8	木	4		感染症腸疾患、憩室、放射線照射性腸炎、MPSなど		第4
5	9	金	3	大腸疾患（腫瘍）	ポリープ、ポリポースなど	光学 山口	第3
5	9	金	4		癌、カルチノイド腫瘍など		第3
5	15	木	3	癌取扱い規約	食道・胃	原病 三浦	第4
5	15	木	4		大腸		第4
5	16	金	3	肝	正常組織・生理機能	消内 中尾	第3
5	16	金	4		先天異常		第3
5	22	木	3	全身性疾患と消化管	膠原病、アミロイドーシス、血液疾患など	光学 磯本	第4
5	22	木	4	肝	病態生理	消内 中尾	第4
5	23	金	3	肝	胆管癌、転移性肝癌	消内 本田	第3
5	23	金	4	食道・胃・十二指腸手術術式	食道損傷など 食道	外2 米田	第3

消化器系授業予定（3年前期）

月	日	曜日	校時	授業項目	授業内容	担当講座等・教員	教室
5	29	木	3	食道・胃・十二指腸 手術術式	胃・十二指腸	外2 米田	第4
5	29	木	4	腹壁疾患 直腸・肛門の疾患	外傷など	外2 虎島	第4
5	30	金	3	胆膵疾患	主要症候と検査	消内 大仁田	第3
5	30	金	4		胆道癌、膵癌など		第3
6	6	金	3	膵疾患	膵炎など	消内 大仁田	第3
6	6	金	4	胆道疾患	炎症・結石		第3
6	13	金	3	肝	肝癌、肝良性腫瘍	消内 田浦	第3
6	13	金	4				第3
6	20	金	3	肝	急性肝炎（特別講義）	長崎医療センター 八橋	第3
6	20	金	4		慢性肝炎（特別講義）		第3
6	26	木	1	肝	HEV、肝炎ウイルス以外のウイルスと寄生虫膿瘍などの感染症	消内 柴田	第4
6	26	木	2		静脈瘤、非硬変性門亢症	消内 三馬	第4
6	27	金	3	肝	代謝性肝疾患(NASH、ASHなど)、 薬剤性 1	消内 宮明	第3
6	27	金	4		肝不全	消内 市川	第3
7	3	木	1	消化器疾患	消化器癌の化学療法	消内 塩澤	第4
7	3	木	2	外科的疾患	胆道系の外科	外1 七島	第4
7	4	金	3	外科的疾患	膵臓系の外科	外1 七島	第3
7	4	金	4	膵	膵内分泌腫瘍	外1 荒井	第3
7	10	木	1	肝	代謝性肝疾患(NASH、ASHなど)、 薬剤性 2	消内 宮明	第4
7	10	木	2	病理の要点	肝胆膵	原病・中島	第4
7	11	金	3	外科的疾患	肝細胞癌の外科	外1 阿保	第3
7	11	金	4		肝臓の手術、肝移植		第3
7	17	木	1	消化器系TBL		消内 柴田(石居)	第4
7	17	木	2				第4

感 染 症 系

責任者	氏名	河野 茂	内線	7271
	教室	内科学第二	e-mail	s-kohno@nagasaki-u.ac.jp
	オフィスアワー	火曜日 9:00-17:00		

対象年次・学期	3年・前期	講義形態	講義・実習
必修・選択	必修	単位数	2
英語名	Infectious Diseases		

1. 授業のねらい・方法・到達目標

ねらい: 多様な病原体が宿主に感染することにより起こる感染症は、日常臨床で遭遇する疾病の中で最多のものである。感染症にはどのような特徴があるか、また感染症の患者にいかに関与し、的確な診断、適切な治療さらには予防へと結びつけていくかを、多角的な視点から学ぶことで、病原体の多様性や感染症の臨床像に対し応用力をつけることがねらいである。

到達目標: 臨床医学の中での感染症の特徴を理解して、説明することができる。感染症の患者へのアプローチや診断、治療、予防を総合的にとらえて説明することができる。熱帯感染症についてその背景、特徴を説明することができる。院内感染について、その対策や制御および重要な原因微生物を説明することができる。

2. 授業内容 (講義・実習項目)

概要 内科学の一部を構成する「感染症学」に相当する内容を学習する。主に一般細菌、ウイルス、真菌、寄生虫、抗酸菌感染症の診断と治療を学習する。また、医療従事者において院内感染はきわめて重要な問題であるため、その対策の実際を学び、実習も行う。さらに「熱帯感染症」の視点を取り入れ、海外へのあるいは海外からの旅行者や赴任者が増加の一途をたどっている背景を考慮し、マラリア、デング熱、下痢症、新興感染症を学ぶ。おのおのの病原体の基礎知識、宿主-病原体関係について理解し感染症の病態生理を根本的に理解することを学ぶ。

3. 教科書、参考書等

特に教科書は指定しないが、以下のものを参考書として推薦する。

Mandel GL, Bennett JE, Dolin R. 7th ed 「Principles and Practice of Infectious Diseases」

Mayhall CG. 4th ed 「Hospital Epidemiology and Infection Control」

河野 茂 編 「感染症のとらえ方」文光堂

河野 茂 編 「レジデントのための呼吸器疾患診療マニュアル」医学書院

Richard A. Harvey 山口恵三/松本哲哉 監訳 「イラストレイテッド微生物学 第2版」丸善株式会社

4. 成績評価の方法・基準

期末試験100%。授業内容を中心に出席する試験により行う。

5. 教員名

呼吸器病態制御学 (第二内科) 河野 茂、宮崎泰可、中村茂樹、高園貴弘

臨床感染症学 (感染制御教育センター) 泉川公一

小児科学分野 (小児科) 森内浩幸

臨床感染症学分野 (熱研内科) 有吉紅也、森本浩之輔

熱研 ウイルス学分野 森田公一

熱研 寄生虫学分野 濱野真二郎

比較動物医学分野 (動物実験施設) 大沢一貫

分子治療研究分野 (原研内科) 田口 潤

大学病院 検査部 柳原克紀

6. 備考 (準備学習等)

すでに3年次に履修した感染系の各項目を復習しておくこと。

感染症系授業予定(3年前期)

月	日	曜日	校時	授業項目	授業内容	担当講座等・教員	教室
4	7	月	1	感染症診療のための基本的アプローチ：感染症の診断法	感染症の古典的な鏡顕や培養、抗血清による診断法から、近年開発された尿中抗原検査や遺伝子診断まで適応や意義を学ぶ。	第二内科・河野	第4
4	7	月	2	耐性菌による感染症	現在、各種領域で問題となっている耐性菌を紹介するとともに、耐性菌による感染症の発症に至る機序や治療について学ぶ。	東京医科大・松本	第4
4	14	月	1	ウイルス感染症の診断	ウイルス感染症の診断法の総論と、他の授業では取り上げられないウイルスの診断法の各論を概説する。	小児科・森内	第4
4	14	月	2	ウイルス感染症の治療	ウイルス感染症の治療法の総論と、他の授業では取り上げられないウイルスの治療法の各論を概説する。	小児科・森内	第4
4	21	月	1	感染症の予防(1)：能動免疫	ワクチン接種による感染症の予防法についての総論と、代表的なワクチンの各論について学ぶ。	小児科・森内	第4
4	21	月	2	感染症の予防(2)：受動免疫, その他	免疫グロブリン療法による受動免疫やその他の手段による感染症の予防法について学ぶ。	小児科・森内	第4
4	28	月	1	TBL		臨床感染症学・泉川	第4
4	28	月	2	TBL		臨床感染症学・泉川	第4
5	12	月	1	不明熱と敗血症, SIRS	不明熱の3大原因の一つが感染症である。不明熱をみた場合に鑑別すべき感染症と診断法について学ぶ。	第二内科・宮崎	第4
5	12	月	2	感染症の救急診療	感染症領域における救急診療のポイントを実際の症例を交えながら学ぶ。	第二内科・高園	第4
5	19	月	1	寄生虫感染症の診断と治療	熱帯地でみられる寄生虫感染症の疫学・病態・臨床・診断・治療・予防について体系的に説明する。	熱研・濱野	第4
5	19	月	2	熱帯医学と感染症	熱帯地でみられる感染症を概説するとともに、熱帯医学を幅広くとらえる視野を持たせる。	熱研内科・有吉	第4
5	26	月	1	熱帯でよくみる細菌感染症の診断と治療	主に熱帯地でみられる、細菌性感染症について、病態、診断、治療について解説する。	熱研内科・森本	第4
5	26	月	2	人獣共通感染症	人獣共通(動物由来)感染症について、微生物の概説、伝播方式、予防策などトピックを交えながら講義する。	比較動物医学・大沢	第4
6	2	月	1	マラリアの診断と治療および予防	熱帯地でみられるマラリアを中心とする原虫疾患の疫学・病態・臨床・診断方法・治療・予防について体系的に説明する。	熱研内科・有吉	第4
6	2	月	2	インフルエンザの臨床、治療	インフルエンザウイルス感染に関連する様々な臨床像について説明する。	第二内科・中村茂樹	第4
6	9	月	1	蚊が媒介するウイルス感染症の診断と治療	熱帯地域で重要な日本脳炎、デング出血熱、西ナイル熱などの蚊媒介性ウイルス感染所の診断、治療、予防について講義する。	熱研・森田	第4
6	9	月	2	院内感染とその対策Ⅰ	接触感染、飛沫感染、空気感染の違いと、院内感染対策の上で重要な病原菌の病態と対処方法を学ぶ。	臨床感染症学・泉川	第4
6	16	月	1	院内感染とその対策Ⅱ	院内感染を防止するための理論と対策を学ぶ。	臨床感染症学・泉川	第4
6	16	月	2	院内感染対策実習	院内感染防止の具体的手順について実習する。	臨床感染症学・泉川	第4
6	23	月	1	難治性感染症	問題となる難治性感染症の原因として耐性菌やバイオフィーム感染症などがあるが、具体的な疾患について学ぶ。	臨床感染症学・泉川	第4
6	23	月	2	深在性真菌症の診断と治療	深在性真菌症の主要な病原菌、重要な基礎疾患、エビデンスに基づく抗真菌薬療法について学ぶ。	第二内科・河野	第4
6	30	月	1	エイズの疫学、自然経過、予防	国内外のエイズ流行の動向について概説し、エイズの疫学、自然経過、予防対策の本質について学ぶ。	熱研内科・有吉	第4
6	30	月	2	エイズの臨床、治療	HIV感染者・エイズ患者に対する臨床的アプローチの仕方、日和見感染症の予防・治療、最新の抗HIV薬併用療法について学ぶ。	熱研内科・有吉	第4
7	1	火	4	性行為感染と母子感染	ヒトの再生に関わる性行為、妊娠、分娩、授乳の営みを介して起こる感染症の総論と、代表的疾患の各論を学ぶ。	小児科・森内	第3
7	7	月	1	抗酸菌感染症の診断と治療	結核症と非結核性抗酸菌症の疫学、病態と鑑別診断、さらに診断方法と標準的な治療法に関して学習する。	富山大学・山本	第1
7	7	月	2	感染症の画像診断	感染症領域における画像診断のポイントを実際の症例を交えながら学ぶ。	臨床感染症学・泉川	第1
7	8	火	4	現代医療における易感染性宿主と日和見感染症	抗がん剤治療後のがん患者などにおける免疫不全と併発する感染症の病態生理を講義する。	原研内科・田口	第3
7	14	月	1	TBL		熱研内科・	第4
7	14	月	2	TBL		熱研内科・	第4
7	15	火	4	抗菌薬の選択法	最新の一般抗菌薬の種類、各系統のスペクトルや副作用の特徴、典型的な適応症について学ぶ。	検査部・柳原	第3

臨 床 医 学 TBL (I・II・III)

責任者	氏名	安武 亨	内線	7987
	教室	先端医育支援センター	e-mail	toru@nagasaki-u.ac.jp
	オフィスアワー	16:30 ~ 17:30		

対象年次・学期	3年前期・後期 4年後期	講義形態	講義
必修・選択	必修	単位数	I : 2単位, II : 1単位 III : 1単位
英語名	Team Based Learning		

1. 授業のねらい・方法・到達目標

チーム基盤型学習 (Team-based learning : TBL) は、各臨床系統講義終了後にまとめの意味も含んで行われる学習形態である。7~8人ずつの小グループに分かれ、大講義室で一斉に討論する。

下記に具体的な流れを記載する。

- ① 講義前に、与えられたテーマや内容に沿った事前学習を行っておく。
- ② 講義当日にまず事前学習内容に沿った準備確認テストを行う。
- ③ テスト後の解説を受ける。
- ④ 応用問題をグループ内、グループ間で討論する。
- ⑤ まとめを行う。

このように自分の理解度を確認し、他人と知識を交換・共有することにより、より記憶に残り学習効果が増加することが分かっている。座学による受動的な学習を行った後にTBLのような能動的学習を行うことにより、学んだ知識を臨床医療に沿って利用することができるようになり、臨床実習へのステップとなることを期待する学習形態である。

2. 授業内容 (講義・実習項目)

担当教官によって内容は異なる。

3. 教科書、参考書

適宜。事前学習方法・内容に関しても担当教官によって異なる。

4. 成績評価の方法・基準

出席の状況、準備確認テストの結果、討論への参加状況をもとに評価する。

5. カリキュラム

チーム編成、授業内容、担当教官等は別途。

6. 備考

血液・リンパ系

責任者	氏名	宮崎 泰司	内線	7109
	教室	原研内科（血液内科学）	e-mail	y-miyaza@nagasaki-u.ac.jp
	オフィスアワー	火曜日17時～17時30分		

対象年次・学期	3年・後期	講義形態	講義・実習
必修・選択	必修	単位数	1.5
英語名	Hematopoietic and lymphoid system		

1. 授業のねらい・方法・到達目標

ねらい：骨髄とリンパ節の構造、そこで産生される造血細胞（赤血球、白血球、血小板）とリンパ球の形態、機能、産生機序を理解する。止血機構を理解する。この基本的事項を理解した上で、各血液およびリンパ系疾患の病因と病態、臨床事項について理解する。

到達目標：正常血球が認識できるようになる。造血細胞やリンパ球の産生や機能を説明できる。主要血液疾患の病因と病態、臨床事項（診断と治療）を説明できる。

2. 授業内容（講義・実習項目）

血液の構成成分、骨髄と血球産生機序を学習し、血球形態理解のために、顕微鏡実習を行う。次に赤血球の異常、造血幹細胞異常、顆粒球の異常、リンパ球および免疫細胞の異常、止血機構と出血性素因、小児の血液疾患、血液疾患の治療の各項目について講義を行う。

3. 教科書、参考書等

各担当教官より必要に応じてプリントが配布される。

書名	著者	出版社	定価
講義録 血液・造血器疾患学	小澤敬也 他	メジカルビュー社	5,500 円
新臨床内科学	高久史麿 他	医学書院	16,480 円
三輪 血液病学（参考書）	浅野茂隆 他	文光堂	45,000 円
血液専門医テキスト（参考書）	日本血液学会編集	南江堂	15,000 円

4. 成績評価の方法・基準

毎回、出席カードによる出席の確認を行う。実習ではレポートを提出する。出席率2/3以上の者は定期試験の受験資格を有する。実習レポートを10%、内科・小児血液を併せた定期試験を90%として評価する。合計60点以上を合格とする。

5. 教員名

原研内科：宮崎泰司、波多智子、今泉芳孝、今西大介、田口 潤、澤山 靖
小児科：森内浩幸、岡田雅彦

6. 備考（準備学習等）

血液・リンパ系授業予定（3年後期）

月	日	曜日	校時	授業項目	授業内容	担当講座等・教官	教室
9	9	火	3	血液学総論	造血総論：血球の個体発生・造血細胞の分化と増殖	宮崎	実2
9	9	火	4	血液形態実習	末梢血：血液の成分と機能、正常末梢血液細胞	宮崎	実2
9	16	火	3	血液形態実習	骨髓：造血幹細胞と血球の分化、正常骨髓細胞	宮崎	実2
9	16	火	4				
9	30	火	3	赤血球系疾患（1）	赤血球総論・貧血総論・鉄欠乏性貧血・二次性貧血	澤山	第4
9	30	火	4	赤血球系疾患（2）	巨赤芽球性貧血、溶血性貧血	澤山	第4
10	7	火	3	赤血球系疾患（3）	造血障害（再生不良性貧血、骨髓異形成症候群など）	澤山	第4
10	7	火	4	白血球系疾患（1）	白血球総論	波多	第4
10	14	火	3	白血球系疾患（2）	急性白血病	波多	第4
10	14	火	4	白血球系疾患（3）	慢性骨髄性白血病、骨髓増殖性腫瘍	波多	第4
10	21	火	3	リンパ系疾患（1）	リンパ系総論、反応性リンパ系疾患	今泉	第4
10	21	火	4	リンパ系疾患（2）	悪性リンパ腫	今泉	第4
10	28	火	3	リンパ系疾患（3）	慢性リンパ性白血病、成人T細胞白血病	今泉	第4
10	28	火	4	リンパ系疾患（4）	脾疾患、血漿蛋白質の異常	今泉	第4
11	4	火	3	出血・血栓性疾患（1）	止血機構	今西	第4
11	4	火	4	出血・血栓性疾患（2）	血小板異常、凝固異常	今西	第4
11	11	火	3	出血・血栓性疾患（3）	DIC、血栓性疾患	今西	第4
11	11	火	4	血液疾患の治療	造血幹細胞移植	田口	第4
11	18	火	3	小児血液疾患（1）	小児貧血（溶血性貧血、Fanconi貧血など）	岡田（小児科）	第4
11	18	火	4	小児血液疾患（2）	好中球機能と先天異常、出血性素因	岡田（小児科）	第4
11	20	木	4	小児血液疾患（3）	悪性新生物（小児白血病など）	岡田（小児科）	第4
11	25	火	3	TBL	リンパ系疾患	今泉	第4
11	25	火	4				第4
11	27	木	3	TBL	赤血球系疾患	波多	第4
11	27	木	4				第4

内 分 泌 ・ 代 謝 ・ 栄 養 系

責 任 者	氏 名	川上 純	内 線	7260
	教 室	内科学第一	e-mail	atsushik@nagasaki-u.ac.jp
	オフィスアワー	8:00～9:00		

対象年次・学期	3年・後期	講義形態	講義・実習
必修・選択	必修	単位数	1.5
英語名	Endocrinology and Metabolism		

1. 授業のねらい・方法・到達目標

ねらい：内分泌・代謝疾患の病因、病態生理、症状・所見、検査、治療について理解する。

到達目標：代表的な内分泌・代謝疾患について病因、病態生理、症状・所見、検査、治療について説明できる。

2. 授業内容（講義・実習項目）

内分泌学の基本であるホルモンは特異的な内分泌腺から分泌され、血流を介して各ホルモンに特異的受容体を有する標的細胞に作用する生理活性物質と定義されています。講義ではまず、総論としてすべてのホルモンに共通した概念、作用機序、分泌調節機序を理解してもらい、次に各論として代表的ホルモンを分泌する内分泌腺（視床下部下垂体、甲状腺、副甲状腺、副腎、性腺）別に、個々のホルモンの作用、分泌調節、さらに代表的な疾患（末端肥大症、尿崩症、バセドウ病、クッシング症候群など）および最近のトピックについて話を進める予定です。

代謝・栄養系として糖尿病、低血糖、高脂血症、肥満、痛風などの疾患を講義します。糖尿病はインスリン分泌および作用の不足の結果、高血糖を生じますが、慢性的な高血糖が持続しますと糖尿病に特有な腎症・網膜症・神経障害などの合併症を生じます。まず最初に、インスリン・グルカゴンなどのホルモンと血糖調節の関係について説明し、糖尿病の分類、糖尿病合併症および糖尿病の治療について講義します。

また、トピックとしていくつかの遺伝子異常による糖尿病や、新しい糖尿病治療薬などについてふれます。高脂血症とは血中脂質（コレステロール、中性脂肪）が増加した状態であり、動脈硬化性疾患（心筋梗塞、狭心症）の主な危険因子です。まず最初にリポ蛋白代謝について説明し、次に高脂血症の分類、動脈硬化の発生機序、メタボリック症候群について講義します。最後に、糖尿病、代謝性疾患の治療の根本は食事療法であり、食事療法の実際について講義します。

外科分野として、乳癌や乳腺良性疾患および甲状腺癌、バセドウ病、副甲状腺機能亢進症などの外科治療を中心に基礎的な知識や最新のトピックスについて触れていきます。また乳癌に関しては分子標的治療薬を含めた薬物療法についても講義します。

3. 教科書、参考書等

書 名	著 者	出版社	定 価
NIM LECTURE:内分泌・代謝病学	井村裕夫・清野 裕 編	医学書院	7,500 円
CECIL TEXTBOOK OF MEDICINE (23rd ed)	Arend, Armitage Clemmons 他 編	W. B. Saunders company	

Harrison`s PRINCIPLES of INTERNAL MEDICINE(17th ed)	Fauci, Kasper, Longo Braunwald 他編	Mc Graw-Hill	
Williams textbook of Endocrinology (11th ed.)	Kronenberg, Melmed, Polns ky Larsen 他編	Saunders	
標準外科学 (第13版)	監修:加藤 治文	医学書院	

4. 成績評価の方法・基準

定期考査 100%

筆記試験において60点以上を合格とする。

5. 教員名

第一内科：阿比留教生、安藤隆雄、堀江一郎、赤澤諭

生活習慣病予防診療部：世羅至子

国際ヒバクシャ医療センター：宇佐俊郎

先端医育支援センター：桑原宏永

保健・医療推進センター：山崎浩則、古林正和

腫瘍外科：矢野洋

移植・消化器外科：山之内孝彰

栄養管理室：花田浩和

6. 備考（準備学習等）

教科書・参考図書にて予習しておくことが望ましい。

内分泌・代謝・栄養系授業予定（3年後期）

月	日	曜日	校時	授業項目	授業内容	担当講座等・教員	教室
9	8	月	3	内分泌総論	ホルモン作用機序・疾患総論	第一内科 安藤	第3
9	8	月	4	甲状腺	甲状腺総論		第3
9	12	金	2	糖尿病	栄養糖代謝総論	第一内科 阿比留	第3
9	12	金	3	糖尿病	糖尿病の分類と診断	保健・医療推進センター 山崎	第3
9	12	金	4	代謝・栄養学	栄養学	栄養管理室 花田	第3
9	19	金	3	視床下部・下垂体	視床下部・下垂体後葉疾患	国際ヒバクシャ医療センター 宇佐	第3
9	19	金	4		下垂体前葉疾患		第3
9	22	月	3	糖尿病	糖尿病昏睡・急性合併症	先端医育支援センター 桑原	第3
9	22	月	4		糖尿病の慢性合併症	保健・医療推進センター 古林	第3
9	26	金	3	甲状腺	甲状腺機能亢進症	第一内科 堀江	第3
9	26	金	4		甲状腺機能低下症		第3
9	29	月	3	糖尿病	糖尿病の治療	第一内科 阿比留	第4
9	29	月	4				第4
10	3	金	3	副腎	副腎皮質疾患	生活習慣病予防診療部 世羅	第4
10	3	金	4		副腎髄質疾患		第4
10	6	月	3	甲状腺	甲状腺腫瘍	第一内科 堀江	第4
10	6	月	4	カルシウム代謝	性分化異常症・消化管ホルモン産生腫瘍		第4
10	20	月	3	乳腺・内分泌	乳腺外科	腫瘍外科 矢野	第4
10	20	月	4	乳腺・内分泌	甲状腺外科	移植消化器外科 山之内	第4
10	27	月	3	痛風	核酸代謝・高尿酸血症・低血糖	第一内科 赤澤	第4
10	27	月	4	性腺・消化管ホルモン	高・低カルシウム血症・代謝性骨疾患	第一内科 堀江	第4
11	10	月	3	脂質異常症	リポ蛋白代謝・分類、治療	保健・医療推進センター 山崎	第4
11	10	月	4	肥満	分類・成因・治療、メタボリックシンドローム		第4
11	17	月	3	TBL	内分泌・代謝疾患	第一内科 阿比留	第4
11	17	月	4	TBL		第一内科 赤澤	第4
12	1	月	3	TBL	内分泌・代謝疾患	第一内科 堀江	第4
12	1	月	4	TBL		第一内科 安藤	第4

免疫・アレルギー疾患系

責任者	氏名	川上 純	内線	7260
	教室	内科学第一	e-mail	atsushik@nagasaki-u.ac.jp
	オフィス	金曜日の午後		

対象年次・学期	3年・後期	講義形態	講義
必修・選択	必修	単位数	1
英語名	Immunology and Allergy		

1. 授業のねらい・方法・到達目標

免疫・アレルギー疾患、特にリウマチ・膠原病の病態・診断・治療について講義する。リウマチ・膠原病の分野は病態解析、診断技術、治療法の進歩が著しい分野である。これら疾患群の共通所見、疾患特異的所見および病態に応じた治療法の選択などを学んでほしい。内容は各疾患を講義した後に、これら疾患群の理解に重要な臓器病変や治療のまとめおよび最近のトピックスも授業する。

2. 授業内容（講義・実習項目）

講義主体（スライドとシラバス）

3. 教科書、参考書等

書名	著者	出版者	定価
シラバス	講義担当者		
膠原病・リウマチ診療	東京女子医科大学附属 膠原病リウマチ痛風センター	MEDICAL VIEW	9500 円

4. 成績評価の方法・基準

筆記試験の点数 60%以上で合格とする。

5. 教員名

第一内科 : 川上 純、中村英樹、一瀬邦弘、岩本直樹
 保健学科 : 折口智樹
 第二内科 : 西野友哉、角川智之
 皮膚科 : 鋤塚さやか
 非常勤講師 : 井田弘明（久留米大学医学部呼吸器・神経・膠原病内科教授）
 右田清志（国立病院機構長崎医療センター）

6. 備考（準備学習等）

シラバスに目を通しておくこと。

免疫・アレルギー疾患系講義予定（3年後期）

月	日	曜日	校時	授業項目	授業内容	担当講座等・教員	教室
9	8	月	3	総論1	自己免疫、リウマチ性疾患総論	第一内科：川上	第3
9	19	金	1	総論2	リウマチ膠原病の主要徴候、臨床検査	非常勤講師：右田	第3
9	19	金	2	各論1	強皮症、シェーグレン症候群	第一内科：中村	第3
9	26	金	1	リウマチ性疾患の腎病変	リウマチ性疾患と腎	第二内科：西野	第3
9	26	金	2	リウマチ性疾患の肺病変	リウマチ性疾患と肺	第二内科：角川	第3
10	3	金	1	各論2	多発性筋炎／皮膚筋炎 混合性結合組織病	第一内科：川上	第4
10	3	金	2	各論3	関節リウマチの病態	非常勤講師：井田	第4
10	10	金	1	各論4	関節リウマチの治療 成人発症スティル病	保健学科：折口	第4
10	10	金	2	各論5	全身性エリテマトーデス	第一内科：一瀬	第4
10	17	金	1	各論6	その他のリウマチ性疾患、類縁疾患	第一内科：岩本	第4
10	17	金	2	各論7	血清反応陰性脊椎関節症 ベーチェット病	非常勤講師：右田	第4
10	24	金	1	各論8	血管炎症候群	保健学科：折口	第4
10	24	金	2	膠原病の皮膚症状	膠原病の皮膚症状	皮膚科：鋤塚	第4
10	31	金	1	リウマチ性疾患の治療	リウマチ性疾患の治療	第一内科：中村	第4
10	31	金	2	リウマチ性疾患の病因	診断、治療、病態：最近のトピックス	第一内科：川上	第4

腎 泌 尿 器 系

責任者	氏名	酒井英樹	内線	7340
	教室	腎泌尿器病態学(泌尿器科学)	e-mail	hsakai@nagasaki-u.ac.jp
	オフィスアワー	16:00~17:00(火曜日)泌尿器科医局		

対象年次・学期	3年・後期	講義形態	講義・実習
必修・選択	必修	単位数	1.5
英語名	Nephro-urology		

1. 授業のねらい・方法・到達目標

ねらい：小児から高齢者まで、すべての年齢層を対象にした腎・尿路系疾患の病態、診断および治療を理解する。

方法：生理学、腎臓内科学、小児科学、泌尿器科学の各分野が分担して講義を行う。

到達目標：1) 腎・泌尿器の構造と機能を理解し、異常所見を識別できる一特に腎の生理と排尿の生理を理解することが重要である。2) 腎・泌尿器系疾患の主要症候を理解し、鑑別疾患を挙げることができる。3) 腎・泌尿器系の検査法を理解し、診断へ応用できる。4) 各疾患の治療法を概説できる。また、小児と成人の差違、内科的あるいは外科的治療の差違について説明できる。

2. 授業内容(講義・実習項目)

まず、体液の恒常性維持における腎の機能について学び、次に腎・泌尿器系疾患の病態、症候、検査、診断および治療について系統的に講義する。この系で学ぶ主要な疾患は、腎不全、糸球体疾患、ネフローゼ症候群、尿細管間質病変、高血圧・腎血管病変、全身性疾患に合併した腎病変、小児の腎疾患、外科的処置や手術を必要とする腎・尿路系疾患(腫瘍、結石、外傷)、排尿障害および尿路感染症などである。

3. 教科書、参考書等

書名	著者	出版社	定価
エッセンシャル腎臓内科学	富野康日己 編	医歯薬出版	5,000 円
ダイナミックメディスン6巻	下条文武・斎藤康	西村書店	3,800 円
講義録 泌尿器科学	荒井陽一 小川 修 編	メジカルビュー	6,000 円
Smith's General Urology	Emil Tanagho	Lange	8,000 円
Renal disease:classification and atlas of glomerular disease.	Churg/Bernstain/ Glassock	IGAKU/SHOIN	23,900 円
小児腎臓病学	日本小児腎臓病学会編	診断と治療社	10,290円
図解腎臓内科学テキスト	富野康日己 編	中外医学社	7,600円

4. 成績評価の方法・基準

前期末に筆記試験を行う。各分野の配点は、小児科10点、腎臓内科45点、泌尿器科45点とし、合計60点以上を合格とする。

5. 教員名

病態生理制御学(第2内科)：西野友哉、浦松 正、小畑陽子、牟田久美子

血液浄化療法部：錦戸雅春

感染病態制御学(小児科)：森内浩幸、白川利彦

腎泌尿器病態学(泌尿器科)：酒井英樹、宮田康好、木原敏晴

6. 備考(準備学習等)

腎・尿路系の解剖、生理、病理学について復習しておくこと。

腎泌尿器系授業予定 (3年後期)

月	日	曜日	校時	授業項目	授業内容	担当講座等・教員	教室
9	10	水	3	腎・泌尿器系	腎・泌尿器系 イントロダクション	泌尿器科・酒井	第3
9	10	水	4	内科的腎疾患	臨床総論；腎疾患の主要症候	内科2・西野	第3
9	17	水	3	内科的腎疾患	腎疾患のとらえかた（検尿異常）	内科2・浦松	第3
9	17	水	4		腎疾患のとらえかた（検尿異常）		第3
9	24	水	3	内科的腎疾患	糸球体腎炎	内科2・西野	第3
9	24	水	4		糸球体腎炎		第3
10	1	水	3	内科的腎疾患	ネフローゼ症候群（含2次性腎症）	内科2・西野	専斎
10	1	水	4		ネフローゼ症候群（含2次性腎症）		専斎
10	8	水	3	内科的腎疾患	腎不全	内科2・牟田	専斎
10	8	水	4		腎不全		専斎
10	15	水	3	内科的腎疾患	腎臓と体液（腎臓の構造と生理機能）	内科2・小畑	専斎
10	15	水	4		腎間質障害・循環障害・感染		専斎
10	22	水	3	内科的腎疾患	腎疾患のとらえかた（恒常性の破綻）	内科2・小畑	専斎
10	22	水	4	泌尿器科疾患	泌尿器科学総論：解剖・生理	泌尿器科・宮田	専斎
10	29	水	3	小児の腎疾患	先天性腎疾患、先天性尿管疾患	小児科・森内（白川）	専斎
10	29	水	4		腎尿路奇形、後天性腎疾患、腎不全		専斎
11	5	水	3	泌尿器科疾患	泌尿器科学総論：症候・検査法	泌尿器科・宮田	専斎
11	5	水	4		尿路性器外傷		専斎
11	12	水	3	泌尿器科疾患	腎腫瘍、腎血管性病変	血液浄化・錦戸	ボンベ会館 211室
11	12	水	4		腎不全、腎移植、腎不全外科		ボンベ会館 211室
11	14	金	3	内科的腎疾患	腎臓内科TBL	内科2・浦松	第4
11	14	金	4				第4
11	19	水	2	泌尿器科疾患	膀胱疾患、尿路上皮腫瘍	泌尿器科・宮田	ボンベ会館 211室
11	19	水	3		尿路結石		ボンベ会館 211室
11	19	水	4		排尿機能障害		ボンベ会館 211室
11	21	金	3	泌尿器科疾患	泌尿器科TBL	泌尿器科教員	第4
11	21	金	4				第4
11	26	水	2	泌尿器科疾患	性機能障害	泌尿器科・宮田	ボンベ会館 211室
11	26	水	3		小児泌尿器疾患	泌尿器科・木原	ボンベ会館 211室
11	26	水	4		炎症性疾患	泌尿器科・酒井	ボンベ会館 211室

生 殖 系

責 任 者	氏 名	増 崎 英 明	内 線	7361
	教 室	産科婦人科学	e-mail	bunbuku@nagasaki-u.ac.jp
	オフィスアワー	月～金 17:00～17:30		

対象年次・学期	3年・後期	講義形態	講義
必修・選択	必修	単位数	2.5
英語名	Reproductive Medicine		

1. 授業のねらい・方法・到達目標

(ねらい) 男女の生殖器の解剖、生理および病理について系統的に理解するのがねらいである。

(到達目標) 男性生殖器、女性生殖器の解剖、発生およびその異常について説明できる。男性不妊症や主な男性生殖器疾患について説明できる。女性の性周期、妊娠成立のしくみ、不妊症および不育症について説明できる。正常妊娠・胎児・分娩の経過およびその異常としてのハイリスク妊娠・分娩について説明できる。主な女性生殖器疾患について説明できる。

2. 授業内容（講義・実習項目）

講義時間は63時間（42コマ）であり、その内訳は、第三解剖1.5時間（1コマ）、泌尿器科4.5時間（3コマ）および産婦人科51時間（34コマ）TBL6時間（4コマ）である。

3. 教科書、参考書等

	著 者	出版社	定 価
ムーア人体発生学	Moore, Persaud	医歯薬出版	9,500 円
新泌尿器科学	内藤誠二	南山堂	8,700 円
標準産科婦人科学	岡井 崇 他編	医学書院	8,610 円
臨床産科超音波診断 改訂2版	増崎英明	メディカ出版	7,800 円

4. 成績評価の方法・基準

出席点および筆記試験により評価する。筆記試験問題は担当教員が分担して作成する。原則として60%以上の得点をもって合格とする。

5. 教員名

第三解剖 : 小路武彦
 泌尿器科 : 酒井英樹
 産婦人科 : 増崎英明、三浦清徳、金内優典、吉田 敦、北島道夫、井上統夫、平木宏一、カーンカレク、長谷川ゆり、築山尚文、松本亜由美、松本加奈子、谷口憲、谷川輝美

非常勤講師：村上 誠 (佐世保市立総合病院) 藤下 晃 (済生会長崎病院)
 中山大介 (佐世保市立総合病院) 小寺宏平 (長崎市立市民病院)
 中島久良 (長崎市立市民病院) 江口二郎 (佐世保共済病院)

6. 備考（準備学習等）

とくになし。

生殖系授業予定（3年後期）

月	日	曜日	校時	授業項目	授業内容	担当講座等・教員	教室
9	9	火	1	イントロダクション	産婦人科学について	産婦人科・増崎	第3
9	9	火	2	女性性器の構造	女性性器の構造／産婦人科診察	非常勤・藤下	第3
9	10	水	1	性分化と性器の発生	性器の発生、性分化異常	解剖3・小路	第3
9	10	水	2	男性生殖器の疾患 (1)	前立腺癌／前立腺肥大症	泌尿器科・酒井	第3
9	16	火	1	女性性器の異常	形態異常／位置異常／損傷と瘻	非常勤・藤下	第3
9	16	火	2	女性の性機能	性機能系のホルモン／視床下部-下垂体-卵巣系 ／性器の周期的変化	産婦人科・井上	第3
9	17	水	1	男性生殖器の疾患 (2)	精巣腫瘍／陰茎腫瘍	泌尿器科・酒井	第3
9	17	水	2	外陰・膣の疾患(1)	外陰・膣の炎症／性感染症／骨盤内炎症性疾患 (PID)	産婦人科・カーン	第3
9	24	水	1	子宮の疾患 (1)	子宮筋腫／子宮内膜症／子宮腺筋症	産婦人科・カーン	第3
9	24	水	2	外陰・膣の疾患(2)	外陰癌／膣癌	非常勤・村上	第3
9	30	火	1	卵巣・卵管の疾患 (2)	卵巣癌・卵管癌	非常勤・小寺	第4
9	30	火	2	子宮の疾患 (3)	子宮内膜ポリープ／子宮内膜増殖症／子宮体癌 (子宮内膜癌)／子宮肉腫	非常勤・金内	第4
10	1	水	1	子宮の疾患 (2)	子宮頸管ポリープ／子宮頸部異形成／子宮頸癌	非常勤・中島	第3
10	1	水	2	卵巣・卵管の疾患 (1)	卵巣腫瘍・類腫瘍病変	産婦人科・金内	第3
10	7	火	1	加齢と疾患	更年期障害／老年期障害	婦人科・北島	第4
10	7	火	2	月経の異常	月経周期・排卵の調節機構とその治療	産婦人科・井上	第4
10	8	水	1	不妊(1)	性分化異常／男性不妊症	非常勤・江口	第3
10	8	水	2	妊娠の生理 (1)	生命のはじまりー受精と着床／胚形成と胎盤形成	産婦人科・北島	第3
10	14	火	1	不妊(2)	不妊症ー生殖補助技術の光と陰	産婦人科・井上	第4
10	14	火	2	婦人科手術	エキスパートが教える婦人科手術の種類とその特徴	産婦人科・平木	第4
10	15	水	1	妊娠の生理 (2)	胎児の発育／胎児-胎盤系の生理／妊娠による母体の変化	産婦人科・平木	第3
10	15	水	2	正常分娩 (1)	分娩の概念／陣痛初来機序／分娩の3要素／分娩機転	産婦人科・谷川	第3
10	21	火	1	正常分娩 (2)	正常分娩の経過と管理／産褥期／新生児	産婦人科・谷口	第4
10	21	火	2	難産	陣痛の異常／児頭骨盤不均衡 (CPD)／胎位・胎向・胎勢の異常	産婦人科・谷川	第4
10	22	水	1	妊娠の異常 (1)	胎児発育遅延 (FGR)	産婦人科・松本亜	第3

生殖系授業予定（3年後期）

月	日	曜日	校時	授業項目	授業内容	担当講座等・教員	教室
10	22	水	2	妊娠の異常（2）	絨毛性疾患	産婦人科・谷川	第3
10	28	火	1	妊娠の異常（3）	妊娠悪阻／流産／不育症／子宮外妊娠	非常勤・藤下	第4
10	28	火	2	産科処置	産科手術／分娩誘発・促進／産科麻酔	産婦人科・平木	第4
10	29	水	1	胎児機能不全	胎児心拍数陣痛図（CTG）の読み方	産婦人科・吉田	第3
10	29	水	2	妊娠の異常（4）	産科出血／産科ショックとDIC－産科救急の対処法	産婦人科・松本加	第3
11	4	火	1	妊娠の異常（5）	多胎妊娠	産婦人科・三浦	第4
11	4	火	2	妊娠の異常（6）	妊娠中の高血圧	産婦人科・吉田	第4
11	5	水	1	妊娠の異常（7）	早産と前期破水	産婦人科・築山	第3
11	5	水	2	妊娠の異常（8）	妊娠と感染／周産期感染症	産婦人科・三浦	第3
11	11	火	1	妊娠の異常（9）	羊水過多症／羊水過少症／胎盤・臍帯の異常	産婦人科・長谷川	第4
11	11	火	2	先天異常	先天異常／遺伝／出生前診断／胎児治療	非常勤・中山	第4
11	12	水	1	合併症妊娠（1）	内分泌・代謝／自己免疫／精神神経疾患	産婦人科・長谷川	第3
11	12	水	2	合併症妊娠（2）	婦人科／心血管／血液／腎・泌尿器／消化器／呼吸器疾患	産婦人科・長谷川	第3
11	18	火	1	TBL1	生殖内分泌	産婦人科・北島	第4
11	18	火	2	TBL2	周産期1	産婦人科・三浦	第4
11	25	火	1	TBL3	周産期2	産婦人科・吉田	第4
11	25	火	2	TBL4	婦人科腫瘍	産婦人科・金内	第4

小 児 系

責 任 者	氏 名	森 内 浩 幸	内 線	7298
	教 室	小児科学 (小児病態制御学)	e-mail	hiromori@nagasaki-u.ac.jp
	オフィスアワー	17:00 - 18:00 / TEL095-819-7298		

対象年次・学期	3年・後期	講義形態	講義・実習
必修・選択	必修	単位数	1.5
英語名	Pediatrics & Pediatric Surgery		

1. 授業のねらい・方法・到達目標

ねらい：ヒトが胎芽期、胎児期、新生児期、乳児期、幼児期、学童期、思春期を駆け抜けながら刻々と成長発達していく過程における生理と病理を、内科的および外科的な観点から学んでいく。『小児は大人を小さくしたものではない』ことを理解してもらう。

到達目標：正常発達過程を理解することができる。小児の特異性を身体的・精神的・社会的側面から理解することができる。成長発達していく過程で生じる主な内科的・外科的疾患の病態生理・臨床的特徴・診断法・予防法・治療法を覚える。(小児科総括講義と併せて)小児患者に対する症候学的アプローチの基礎を習得し、小児科臨床実習を行うにあたって必要な臨床知識を整理することができる。

2. 授業内容 (講義・実習項目)

概要 オムニバス形式で小児の正常発達、(他の系で取り上げられていない)小児内科的疾患、小児外科的疾患、小児形成外科的疾患、小児歯科学を講義する。

3. 教科書、参考書等

先天奇形症候群アトラス	梶井・黒木・新川 編	南江堂
標準小児外科学	鈴木・横山・岡田 編	医学書院
標準形成外科学	秦・野崎 編	医学書院

(注：小児科に関しては、特に指定しない。必要な資料は適宜配布または紹介する。)

4. 成績評価の方法・基準

定期考査によって、主な小児疾患の病態生理・臨床像・診断・予防・治療法の理解と習得できた知識のレベルを評価する。

5. 教員名

森内浩幸、楊井章紀、橋本邦生 (小児科) ; 大島雅之 (外科1) ; 小坂太一郎 (外科2) ; 矢野浩規 (形成外科) ; 【非常勤講師】本村克明 (長崎市保健所)、藤原 卓 (歯学部) ; 近藤達郎 (みさかえの園) ; 平松公三郎 (国立病院機構長崎病院) ; 本山和徳、小柳憲司 (長崎県立こども医療福祉センター)

7. 備考 (準備学習等)

小児の疾患については他の多くの系の授業の中でも取り上げられており、それらを総合して始めて小児の疾患を網羅的に学ぶことができる。小児系とこれらの系の関連講義で学んだことを相互に連結されるように予習・復習する。

小児系授業予定（3年後期）

月	日	曜日	校時	授業項目	授業内容	担当講座等・教員	教室
9	11	木	3	総論・成長・発達・育児	総論・成長・発達・育児：乳幼児期は感受性が高く、両親から多くを学び、親子が共に急速に成長する時期である。妊娠・出産・子育てを理解し、人生で最も大事な時期を医師として如何に支援していくかを学ぶ。	森内（小児科）	第3
9	11	木	4				第3
9	18	木	3	新生児	新生児期は胎児期から乳児・小児期への移行期にあたり、特殊な生理・病態を呈する。胎児・新生児の生理をよく理解してもらった上で、早産に代表されるハイリスク新生児の病態や疾患について解説する	楊井（小児科）	第3
9	18	木	4				第3
9	25	木	3	呼吸器・アレルギー・免疫	①小児気管支喘息の病態生理・診断・重症度分類・治療（急性発作への対応、長期管理の為の薬物療法）、②食物アレルギーの臨床型分類・診断・治療・予防、③アナフィラキシーの定義・対応を学ぶ。④小児期に発症する自己免疫疾患を習得する。	橋本（小児科）	第3
9	25	木	4				第3
10	2	木	3	内分泌・代謝・栄養	小児の成長の特性について理解するとともに、発達期の栄養と内分泌代謝疾患の概要を把握する。	本村（非常勤：長崎市保健所）	第4
10	2	木	4				第4
10	9	木	3	先天異常・遺伝	メンデル遺伝、多因子遺伝、ミトコンドリア遺伝、染色体異常、後成的修飾による疾患を各々概説し、遺伝性疾患患者がおかれている諸問題及びそれに対する遺伝カウンセリングについて論じる。	近藤（非常勤：みさかえの園）	第4
10	9	木	4				第4
10	16	木	3	小児心療内科	小児の心と身体の関わりについて学ぶ。小児の心身症、行動障害、不登校など、心身医学的配慮が必要な病態と、その対応について理解する。	小柳（非常勤：長崎県立こども医療福祉センター）	第4
10	16	木	4	発達障害	発達障害の概念、医療的対応について述べ、児の早期発達支援ならびに家族支援の重要性を学ぶ。	本山（非常勤：長崎県立こども医療福祉センター）	第4
10	23	木	3	小児形成外科	顔面・手の発生と様々な先天異常、および発達中の小児における治療とその影響について講義する。	矢野（形成外科）	第4
10	23	木	4	前半：療育医療	医療を要する重度重複障害児の存在を認識し、命を支え障害と共に生きるために必要な医療について理解する。	平松（非常勤：国立病院機構長崎病院）	第4
				後半：小児歯科			
10	30	木	3	小児外科（1）	顔面・頸部、胸部（胸壁・肺・気管・縦隔・横隔膜・乳腺・食道）、消化管（胃・十二指腸・空回腸・結腸・直腸）疾患の発生、病態、診断、治療について理解する。	小坂（第2外科）	第4
10	30	木	4				第4
11	6	木	3	小児外科（2）	肝胆膵・腹壁・移植・腫瘍（特に胆道閉鎖症、先天性胆道拡張症）、腹壁形成異常（臍帯ヘルニア、腹壁破裂）、鼠径ヘルニア、臍ヘルニア、小児の移植、小児固形腫瘍と集学的治療について概説する。	大島（第1外科）	第4
11	6	木	4				第4
11	13	木	3	TBL			第4
11	13	木	4				第4
11	20	木	3	感染症	小児の免疫学的特徴を理解し、種々の病原体の疫学と生態学を知り、小児における主な感染症を学ぶ。	森内（小児科）	第4

放射線医学

責任者	氏名	上谷 雅孝	内線	7353
	教室	放射線医学 (放射線診断治療学)	e-mail	uetani@nagasaki-u.ac.jp
	オフィスアワー	金曜日午前10時～12時		

対象年次・学期	3年・後期	講義形態	講義
必修・選択	必修	単位数	1
英語名	Radiology		

1. 授業のねらい・方法・到達目標 と 2. 授業内容

放射線医学は、放射線診断学、核医学および放射線治療学から成り立っている。放射線診断学には、胸部、消化器、循環器、骨軟部、泌尿器、脳神経などの疾患の診断が含まれ、診断法としては単純X線撮影、種々の造影X線検査、超音波検査、CT、MRIなどがある。これらの中には放射線を用いないものも含まれ、画像診断と呼ばれることも多い。本講義では、各種診断法及び核医学検査の基本的な原理、正常像および代表的な疾患の異常像を学び、また放射線治療の原理と基本的な技術および適応について学ぶ。到達目標は、国家試験レベルの代表的疾患の画像診断ができるようになること、および放射線治療の適応・方法についての理解である。

3. 教科書、参考書等

書名	著者	出版社	定価
標準放射線医学 第7版	西谷 弘 他編	医学書院	10,500円
画像診断を学ぼう 単純写真とCTの基本	Hering W 著、江原 茂訳	メディカルサイエンス・インターナショナル	6,800円
スクワイア放射線診断学	Novelline RA著、藤原卓哉訳	羊土社	8,400円
新版胸部単純X線診断	林 邦昭、中田 肇 編	秀潤社	4,800円
胸部単純X線アトラス	芦澤和人 編著	ベクトル・コア	4,500円

4. 成績評価の方法・基準

4年時学年末試験にて60%以上の得点率にて合格とする。

5. 教員名

放射線科：上谷雅孝、坂本一郎、森川 実、林 秀行、進藤美智子、末吉英純、瀬川景子、井手口玲子

臨床腫瘍学：芦澤和人

原研アイソトープ診断治療学：工藤 崇

非常勤講師：林 靖之（長崎原爆病院）

6. 備考（準備学習等）

画像診断や放射線治療の理解は、各疾患の病態生理・病理学等の理解が基本となる。これまで学習してきた各臓器・領域の主な疾患について復習しておいてほしい。

放射線医学授業予定（3年後期）

月	日	曜日	校時	授業内容	担当講座等・教員	教室
10	23	木	1	放射線治療（1）	非常勤・林（靖）	第4
10	23	木	2	放射線治療（2）	放射線科・山崎	第4
10	30	木	1	腹部（1）	放射線科・進藤	第4
10	30	木	2	腹部（2）	放射線科・林（秀）	第4
11	6	木	1	核医学（1）	アイソトープ診断治療学・工藤	第4
11	6	木	2	核医学（2）	アイソトープ診断治療学・工藤	第4
11	13	木	1	骨・関節	放射線科・上谷	第4
11	13	木	2	乳腺	放射線科・瀬川	第4
11	20	木	1	胸部（1）	臨床腫瘍学：芦澤	第4
11	20	木	2	胸部（2）	臨床腫瘍学・芦澤	第4
11	21	金	1	脳神経（1）	放射線科・森川	第4
11	21	金	2	脳神経（2）	放射線科・井手口	第4
11	27	木	1	心・大血管	放射線科・末吉	第4
11	27	木	2	血管造影・IVR	放射線科・坂本	第4

プレリサーチセミナー

責任者	氏名	西田 教行	内線	7057
	教室	感染分子解析学	e-mail	noribaci@nagasaki-u.ac.jp
	オフィスアワー	木曜日午後4時30分～午後5時30分		
対象年次・学期	1年～3年：通年		講義形態	担当教員が講義形態を決定する。
必修・選択	必修 (研究医枠及び熱帯医学研究医枠)		単位数	各1単位
英語名	Pre research seminar			

1. 授業のねらい・目標

基礎医学を担う研究者の育成により卓越した教育及び研究成果を社会に還元することは医学部の使命である。基礎教室配属による少人数教育により基礎科学に必須の基礎的学力や柔軟な応用力を身につけ、科学的思考により問題を解決できる将来の医療人を養うことを目標とする。

2. 配属教室の選択方法

配属教室は、2年次前期終了後に、科目責任者と相談のうえ、仮配属として決定し、3年次のプレリサーチセミナー及びリサーチセミナーで本配属とする。

また、リサーチセミナーの海外実習については、配属教室と相談のうえ、派遣学生としての応募を可能とする。

3. 配属教室

医学部基礎系、熱帯医学研究所及び原爆後障害医療研究所の各教室

4. 授業内容等

1年次：論文研究（ゼミ形式）と各教室研究内容の紹介セミナー

2年次前期：先導生命科学研究支援センター及び共同利用研究センターにおいて、研究医実習を行う。

2年次後期～3年次：配属教室において、研究テーマ・目標を設定し実験を行う。

5. 成績評価の方法・基準

1年次：出席状況及び課題レポート等により総合判断で評価する。

2年次：出席状況及び課題レポート等により総合判断で評価する。

3年次：配属教室での活動、研究成果に基づき配属先の担当教員が100点満点で評価する。

6. 指導教員など

医学部基礎系教室等の教員

7. 備考（準備学習等）

担当教員が提示する。

リサーチセミナー

責任者	氏名	福岡順也	内線	7053
	教室	臨床病理学	e-mail	fukuokaj@nagasaki-u.ac.jp
	オフィス			

対象年次・学期	3年・後期	講義形態	講義・実習
必修・選択	必修	単位数	11.5
英語名	Research Seminar		

1. 授業のねらい・方法・到達目標

有能な医師になる為には、基礎研究を理解し、実施する能力が必須である。医学はまだ発展途上にあり、有能な医師は、その発展の一端を担える能力、研究成果の是非を判断する能力を習得しなければならない。現在、専門医の重要性が強調される裏側で、研究に対する意識が薄らぐ傾向にあると言えるが、リサーチセミナーでは、研究の実践を通じて「医学」が「科学」としていかに発展するかというプロセスを学ぶ。セミナー期間中は、熱帯医学研究所・原爆後遺症医療研究所を含む基礎系教室で終日研究活動に従事し、配属先の基礎医学系教員とマンツーマンの指導を受け、研究背景を学術論文から理解し、研究計画書を作成して実践し、研究結果をまとめ、発表および討論を行う能力を身につけることを目標とする。なお合同発表会は、可能な限り一般公開する。

2. 期間

平成27年1月5日（月）から同年2月27日（金）研究報告書提出は学務係へ（〆切り3月4日）

3. 研究テーマの選択方法

1. 各教室から研究テーマ、そのテーマを指導する責任教官名とそのテーマに従事する学生数が公示される。
2. 各学生は希望する教室とテーマを1つ選択して提出する。
3. この時点で学生自身がテーマを提案してもよい。その場合にはそのテーマについて指導することを承諾する講座を必要とする。
4. 各研究テーマの定員を超過した場合には、学生間の抽選により決定する。
5. 抽選にもれた学生は、定員に満たないテーマの中から、テーマを1つ選択して提出する。
6. 全学生が何れかのテーマに属するまで上記4. と5. の操作を繰り返す。

4. リサーチセミナー履修の認定の条件

1. セミナー開始時にオリエンテーション（総合オリエンテーション、実験動物についての講義）、必要な動物実験施設やアイソトープ実験施設の使用に関する説明会に出席していること。
2. 研究活動に200時間以上に従事していること。
3. 研究報告書（A4のフォーマットを準備）を学務係へ提出すること。（〆切り3月4日）
（ワープロまたはボールペン書きのものに限る。鉛筆書きは不可）
4. 実際の研究記録は配属教室の指導責任者に提出すること。配属教室ではリサーチセミナー終了時に発表会を開き、研究記録とともに評価をしてもらう。指導教官はこの評価をリサーチセミナー責任者に提出する。（〆切り3月4日）
5. 今年度5月に開催される「リサーチセミナー合同発表会」に出席していること。
6. 翌年度に開催される「リサーチセミナー合同発表会」に出席し、発表・討論を行うこと。

5. 指導講座等

医学部及び熱帯医学研究所・先導生命科学研究支援センターの基礎系講座。

6. 成績評価の方法・基準

研究報告書・担当教官の評価・発表会の評価から総合的に評価する。

医学ゼミ

責任者	氏名	西田 教行	内線	7057
	教室	感染分子解析学	e-mail	noribaci@nagasaki-u.ac.jp
	オフィスアワー	木曜日午後4時30分～午後5時30分		

対象年次・学期	1年：前期、後期 2年：前期、後期 3年：前期 4年：前期、後期	講義形態	担当教員が講義形態を決定する。
必修・選択	必修	単位数	前期、後期各1
英語名	Small group medical seminar		

1. 授業のねらい・方法・到達目標

必修選択の科目であり、各科目10名前後の少人数教育を行う。自らが特に学習したい分野を選択し、その分野についてコアとなる教科内容を越えて特定の内容を深く掘り下げる学習を行う。当該分野の医学・科学に対する探求心・問題解決能力の育成と、より深い理解を目指す。少人数で担当教員との双方向性の授業を行うことにより教官と親しく交流すると共に、1年次から4年次まで学年間の壁を越えて共に学ぶ環境を提供する。AO学生は、医学ゼミを通して当該領域の知識を深める。

2. 授業科目の選択方法

- 各開講科目について、教育目標、授業内容、担当教官、開講場所、開講時間帯等を公示する。
- 各学年開始前に、前期・後期別に受講希望科目を学務係に提出する（第3希望まで）。
- 第1希望を優先し、各科目へ学生の割り振りを行う。

3. 教科書、参考書等

担当教員が提示する。

4. 成績評価の方法・基準

1、2年次前期・後期、3年次前期、4年次前期・後期に開講する。3年次への進級には2年次で1単位以上、4年次への進級には3年次までに2単位以上、5年次への進級には4年次までに3単位以上修得する必要がある。卒業のための最低修得単位数は3単位である。

5. 指導教員など

医学科、熱帯医学研究所、先導生命支援センター教員

6. 備考（準備学習等）

担当教員が提示する。

平成26年度「医学ゼミ」開講テーマ一覧(3年生)

教室名	責任者名	ゼミテーマ (サブタイトル)	目的・方針	内容	対象学年 開講時期	受講可能 人数	開講時間	場所	詳細方法	備考	受講可能 人数
鶴島へき地区 疫学講座 地域 疫学分野	前田 隆浩	しまで学ぶ地域 疫学集中ゼミ	高橋部における地域疫学の現場を長 年、地場における保健・医療・福祉の 役割と連携、そして地域包括ケアに 関する基礎を理解する。	長崎県鶴島をはじめとした地域疫学の現場に 滞在し(原則3泊4日)、地域疫学に関連する 講義、ワークショップ、施設見学あるいは体験 実習を行った上で、地域疫学と地域包括ケア についての討論を行う。	1年前期 2年前期 3年前期 ※原則、地域特 別対象。	24名	8月22日(金)～8 月24日(日)で前 泊は不要です。	長崎県五島市	出席・発表・レポート	地域特入学生を対象とする。地域 特入学生以外の学生の希望に 応じては、定数に空きがある場合に受け 入れる。※食事についてはゼミナ ーを通して4000円/人を用意してい ます。	24名
地域疫学	前田 隆浩	地域疫学入門	地域疫学の現状について、自ら調べ、 現場のプロフェッショナルから話を聞 き、地域疫学を理解する。	・地域疫学に関する論文や記事、教科書、書 籍を集めまとめる。 ・WS形式で知識を共有し理解を深める。 ・実際に地域疫学の現場のプロフェッショナル に話を聞く。 ・現在の地域疫学について把握し、地域疫学 の今後について考える。 ・1月に一回報告行われる。地域疫学の現場で 働く人を招いて研究会に出席する。	1年前期 1年後期 2年前期 2年後期 3年前期 ※1年は地域特 別のみ、4年は定 員に満たない場 合要入。	10名	・水曜日夕方17 時～18時30分 (1回授業) ・月一回程度金 曜17時30分～ 20時30分(地域 疫学研究会)(4 回授業) 上記2つ全てに 出席が必要です。	地域疫学分野ゼミ ナリー室 (医学部基礎棟6階) ボンベ会館(予定)	出席とレポートとゼミ 発表	・1年次は地域疫学特の学生のみ 受け入れる。 ・4年次は定員に満たない時に受け 入れる。	10名
肉眼解剖	佐本 敏行	解剖学実習をもう 一度(内臓学を 中心に)	臨床科目を履修した高学年の学生が、 それらの科目との連携を意識しなが ら肉眼解剖学実習を再体験する。	2年生学生での人体解剖学実習の進行に合 せて、内臓系を中心に2週間の解剖を自ら進 める。①胸臓・肺・心臓②消化器・肝臓・膵臓 ③上・下腸関動脈④道筋⑤小腸・大 腸⑥泌尿器⑦腎臓⑧骨盤内臓の骨盤・神経・血 管⑨視覚・聴覚・嗅覚	3年前期 4年前期	30名まで	木曜日5、6校 時・内臓が解剖 できるように 期間(8月、9月) に集中的に計 8回開講します。	解剖実習室	出席、レポート、質疑 応答	木曜日5、6校時に参加できる人に 限る	30名まで
組織解剖	小島 武彦	エビジェネティク スーその調節機 能による疾患に ついて考える	ヒトは一つの受精卵から発生し、多くの 種類の細胞の種類、分化し、死が 適切に制御され恒常性を維持してい る。DNAのメチル化、ヒストン修飾等 といったエピゲノム因子がその制御 に於いて中心的役割を果たすと考 えられており、その異常は癌を起す 重要な原因を担っている。そこで、日 本語の発想を抜き、エビジェネティク ス研究の歴史及び最新の知見を概観 するとともに最新の研究論文から疾患 との関わり、治療への応用の可能性 について議論する。	エビジェネティクスについての基礎的知識、研究 の歴史について総説から学習した後に最 先研究の原論文を読みその内容を発表 する。原論文を精読することにより医学的知識 に対する科学的なアプローチ法の一端を とらえ、科学的な思考力、プレゼン テーション能力を養う。	3年前期	10名	金曜日1校時	小会議室	発表内容と議論への参 加態度並びに出席にて 判定		10名
神経形態	森 望	Neuroanatomy of the Mind: 心の神 経解剖学	神経解剖学、神経生理学の知識を ベースに「認知」「意識」「感情」「感 知」「行動」「思考」等の脳内現象を理 解する。その上で、「こころ」がどう生 成し、内発するののか、あるいは、ゆ らぎ、揺れるののか、自分の頭で考 える。脳神経科学、精神医学への関 連し、自らの頭で考え、自らの言葉 で語り、自らのスタイルで発表できる ようにする。	脳には形があるが、心には形がない。しかし、 心は脳内に生成される。では、脳心はど う形成されるのか?現代の神経科学、脳科学の 知識をベースに、心の形成のナゾへ挑む。	2年前期	10～15名	金曜日1校時	視聴覚室 または セミ ナリー室	出席、発表内容、質疑 応答、レポート		10～15名
神経生理	藤原 一之	心の個人差・発 達障害の脳科学	英語論文、原書翻訳を通して、心の個 人差・発達障害の脳科学的基盤につ いて理解を深めるとともに、英文読 解・プレゼンテーション能力を養う。	近年、性格をはじめとした心の個人差、及び、 社会的コミュニケーション能力障害を呈する 発達障害と、脳機能・形態、遺伝子多型、内 分泌機能との関わりが明らかになりつつある。 そこで、これらの個人差・発達障害の生物 学的基盤に関する最新の研究論文を読み、ま た、心の科学で用いられる脳機能計測・行動 計測技術に関する実習を行なう。これらの活 動を通して、心の科学に関する理解を深めると ともに、臨床・研究活動に必要な英文読解・ プレゼンテーション能力を身につける。	2年前期 3年前期 4年前期	10～15名	金曜日1校時	医学部基礎棟1F セミナー室	出席、レポート、発表資 料を総合的に評価する		10～15名
薬理学	有賀 純	論文から学ぶ発 生学	分子発生学の最新の知見に触れ、深 く理解することで、再生医療に取り組 む素地をつくる。	実験動物を用いて行われた発生学・再生医学 の研究論文のうち、研究の進め方に大きな影響 を与えた重要な英語論文を選び、その内容を 発表・議論する。	2年前期 2年後期 3年前期 4年前期	10名	金曜日1校時	薬理学教室セミナー室	出席状況、発表内容を 考慮して評価する。		10名
探索病理学	下川 功	楽しい病理学	1) 剖検例の検討を通して、疾患の発 生から死に至る過程を理解する。2) 検討内容を発表する方法を学ぶ。	剖検例の症例検討、発表	2年前期 3年前期 4年前期	10名	金曜日1校時	病理学第一区図書 室	症例を検討する姿勢、 発表内容について総合 的に評価する。	希望者が3名未満の場合は、開講 しない。開講時間は原則定数の通 りであるが、自主学習を兼ねるの で、全員が集まる時間帯は、受講者 と調整する。	10名
免疫機能	由井 克之	論文から学ぶ免 疫学	重要な原書論文に触れることにより、 免疫学の方法論とその根拠にあるア イディアに対する理解を深め、問題解決 能力を高める。免疫学の授業を履 修した4年生を主な対象とするが、 意欲ある2年生も歓迎する。	免疫学関連の主要な論文(英文)の抄録会を 行う。学生があらかじめ自習した論文の内容 を紹介し、それについて全員で議論し、理解を 深める。論文の選択、読みなどは適宜指導 する。	2年前期 3年前期 4年前期	10名	金1校時	免疫機能制御学分野 集会所	発表内容、参加態度、 レポート、論文を総合 的に評価		10名
分子疫学	ブニータ ゴーチン 中込 治	成書で読む熱帯 疫学(ウイルス 性胃腸炎の世界)	日本の医学生と欧米(に限らないが) の医学生の違いの一つは、reading assignmentの量である。英語が共通の 媒体となるグローバルヘルス・熱帯医 学の分野に関する標準的教科書のone chapter(viral gastroenteritis)を読むこ とを通して、教科書の読み方を習得す る。	英国の熱帯疫学の成書であるManson's Tropical Diseasesおよび米国版のHuntler's Tropical Medicine and Emerging Infectious Diseasesのviral gastroenteritisの章を学生が 分担して読むこと(翻訳することではない)に より、①要点を要約するとはどういうことか、 ②教科書がどのような文脈でこのトピックに 基づいて記述されているか、また、③筆者がど ういうようにまとめているかを理解する。	2年前期 3年前期 4年前期	1～8名	金曜日1校時	分子疫学教室	出席・発表・レポートで 総合的に評価する。	熱帯医学研究コースの学生およ びこの分野に興味のある学生を対 象、本ゼミはすべて英語で行う。	1～8名
公衆衛生	青柳 潔	論文から学ぶ公 衆衛生学	文献を通して医学の社会性について 学ぶ	公衆衛生学に関連した論文を各自が紹介・発 表し、討論する。	2年前期 3年前期 4年前期	10名	金曜日1校時	公衆衛生学資料室	積極性、レポート		10名
法医学	山本 琢輝	真実死とは? 死 者からの伝言	法医学教室ではさまざまな死と遭遇す る。事件事故であれ病気があれ、死に は必ず原因があり、生には常にその 原因が付随している。各々の症例に ついてその観点から考え、真実死 (突然死)について医師人としての理 解を深めてもらう。	各症例の事件発生即報告書、死体検案書、 解剖検案記録などを参考に、「なぜこ んなったのか?」さらには「防ぐことにはでき たのか?」など、論文を参考に、最終的 に症例報告として報告書を作成する。	4年後期	10名以下	金曜日5校時	基礎棟6階法医学教 大学院セミナー室	総合的に評価する		10名以下
第一内科	川上 純	臨床実地問題か ら学ぶ神経、内 分泌代謝、リウ マチ・膠原病学	苦手分野とされる国家試験、卒業試 験問題の演習を行い、克服する	国家試験、卒業試験問題の演習を通して病 態の把握が不十分な点について解説する。	4年後期	6名	木曜日17時～ 18時30分	本館9階310号目的 室	総合評価		6名
第2内科	松浦 厚人	教科書を読むだけ ではわからない、 内科臨床医に求 められる実践的 な判断力、手技 を身につける。	内科臨床医に求められる実践的な判断 力、手技を身につける。	内臓病、実例の画像、シミュレータなど を用いて実践的な内科の知識と手技の習得を 目指す。	4年後期	10名	金曜日1校時	病院12階カンパ ン入集会所、必要に 応じてシミュレー ションセンターへ 移動。	出席状況、レポート、討 論への参加具合の評 価。		10名
消化器内科	市川 辰樹	検査データでど こまでわかる肝 臓を調べる	検査データを読むことで肝疾患の本 質を知る	電子カルテを参照し症例から学ぶ	2年前期 3年前期 4年前期	15名	水曜午後5時か ら1時間	医局9階905号会 議室	毎回理解を口頭で確認		15名
消化器内科	市川 辰樹	検査データでこ こまでわかる肝 臓を知る	検査データを見ることで肝疾患の本 質を知る	電子カルテを参照し症例を理解する	2年後期 4年後期	15名	水曜午後5時か ら1時間	医局9階905号会 議室	毎回理解を口頭で確認		15名
消化器内科	田浦 直太	症例から学ぶ 肝疾患	肝臓病を基礎から学ぶ	肝疾患についてのレクチャー	1年前期 2年前期 3年前期 4年前期	10名	水曜午後5時か ら6時	9階医局会議室	ゼミナーでの内容	高学年優先	10名
消化器内科	田浦 直太	症例から学ぶ 肝疾患	肝臓病を基礎から学ぶ	肝疾患についてのレクチャー	1年後期 2年後期 4年後期	10名	水曜午後5時か ら6時	9階医局会議室	ゼミナーでの内容	高学年優先	10名
消化器内科	竹島 史重	GUT CLUB	様々な腸疾患の臨床をより深く学習す る。	入院、外来の症例報告を行うことで腸疾患に 対する興味を喚起するとともに、それに 関する最新の英文臨床研究論文Up to Dateの抄 録会を通じて理解を深める。	4年前期	6名	金曜日16時30 分～17時30分	消化器内科医局	出席や発表内容より総 合的に評価		6名
消化器内科	中尾 一彦	臨床実地問題か ら学ぶ消化器病 学	国家試験、卒業試験問題の演習を行 い消化器疾患に対する理解を深める	国家試験、卒業試験問題の演習を通して病 態の把握が不十分な点について解説する。	4年後期	12名	金曜日17時～ 18時	消化器内科医局	総合評価		12名

教室名	責任者名	セミナー (サブタイトル)	目的・方針	内容	対象学年 開講時期	受講可能 人数	開講時間	場所	評価方法	備考	受講可能 人数
消化器内科	磯本 一	消化管臨床研究 最新情報	上部(胃・食道)消化管を中心に、消化管臨床研究の最新情報に関する海外文献・成書を抄録する。ときに、実際に患者から採得した光学顕微鏡をつかった電子顕微鏡などを通じて、消化器内科、そして内科学の興味を養う。	上部(胃・食道)消化管を中心に、消化管臨床研究の最新情報に関する海外文献・成書を抄録する。ときに、実際に患者から採得した光学顕微鏡をつかった電子顕微鏡などを通じて、消化器内科、そして内科学の興味を養う。	4年後期	5名	月曜日5校時	内視鏡室	出席・レポート		5名
循環器内科	岡村 浩二	心電図図解(実地から学ぶ心電図読解)	心電図に対する苦手意識をなくし、おもしろい読解ができるようになることをめざす。	講義で学んだだけでは、心電図読解に苦手意識を持つている者が多く、心電図読解のポイントは最初にも心電図読解の作法を理解した上で、多くの症例の心電図を自分で読んでみることで、本もさまで、さまざまな症例の心電図を自分で実際に読んでみる。それを逐例しながら判読のコツをつかんでもらう。後半では症例に即してクイズ形式で読んでもらう。	4年後期	10名	金曜日5校時	病院本館9階セミナー ルーム(906)	出席率、討論参加度		10名
精神科	小澤 東樹	映画から見る精神医学	具体的なイメージしにくい精神医学の様々な病名、症状、問題に関して映画・テレビなどの映像表現を通じて、人の心に対する理解を深め、自己の考え・感情を論理的・能動的に議論することを目的とする。	精神疾患を取り扱った映像作品を毎回取り上げ鑑賞し、1〜2人がその鑑賞に関して事前研究と資料作成、講義当日にプレゼンテーション。また様々なトピックでのディスカッションを実施するなど、能動的に参加姿勢を養う。	2年後期 4年後期	10名 (希望者数が増えた場合は、別途課題を課し選考の可能性あり)	原則として水曜4・5校時(17時開始)。日程は初回時に参加する人と協議して決定	第3(≒第4)講義室	視聴後に行うディスカッションへ参加意欲の評価50%、各回の提出レポート、最終回の後出課題の内容50%	毎回映画の視聴後にテーマディスカッション、解説講義を1回録音して他科目を受講する必要がある人、その他予定のある人などは、その点留意して下さい。	10名 (希望者数が増えた場合は、別途課題を課し選考の可能性あり)
精神科	小澤 東樹	医療経済・政策を考える	医療従事者に必要な経済的素養、政策動向などを学ぶ	本ゼミでは参加者個々による研究発表や医療業界・医療に関する政策担当者などを用いた講演を聞く等を通じて、医療従事者として必要なビジネス・経営に関する素養を育成する。	2年前期 3年前期 4年前期	10名 (希望者数が増えた場合は、別途課題を課し選考の可能性あり)	原則として水曜4・5校時(17時開始)。日程は初回時に参加する人と協議して決定	第3(≒第4)講義室	ディスカッション等へ参加意欲の評価50%、各回の提出レポート・最終回の後出課題の内容50%	毎回テーマディスカッション、講義等21時頃まで行います。期間内で5校時以降に他科目を受講する必要がある人、その他予定のある人などは、その点留意して下さい。	10名 (希望者数が増えた場合は、別途課題を課し選考の可能性あり)
精神科	今村 明	児童・思春期の精神医学を考える	精神医学の世界に於いて児童・思春期の精神医学はその社会的な重要性に比して、専門家が不足している領域である。本ゼミではこの分野を中心に取り上げ、学んでいく。	児童・思春期精神医学についての歴史を学んでいく。日本語文献だけでなく、英語文献も活用し、正確な知識を得る。映像作品等の視聴的学習も随時実施する。時間が許せば、海外実習として各種施設などを見学し、実際に学ぶ事も行いたいと考えている。	2年後期 2年後期	10名程度	月曜日又は水曜日の夕方(18時以降)	精神科医局(※予定)	①ゼミへの積極的な参加姿勢や自主性 ②講義終了後に提出してもらう課題の成果 以上を総合的に判断する	参加希望者が10名を超過する場合には、希望者への事前選考等を実施する場合もある。また方からの実施のため、その時間帯での別の講義や私的予定など、受講にあたっては十分考慮すること。	10名程度
精神科	黒滝 直弘	パトグラフィと司法精神医学を 究める	パトグラフィ(病棟学)とは、過去の検体等を対象に精神医学・心理学等の視点からその生涯での病歴の軌跡を分析する。この手法は司法精神医学等にも応用される。本ゼミではこれを学ぶ。	パトグラフィについて、まず基礎的な知識を学ぶ。その上で参加者一人(又はグループ)毎に、実際に特定の人物(過去だけでなく現代人や事件をも含む)を対象にして、パトグラフィによる分析を実施する。映像作品等での視聴覚的な学習も随時実施する。	2年前期 2年前期 4年前期	10名程度	月曜日又は水曜日の夕方(18時以降)	精神科医局(※予定)	①ゼミへの積極的な参加姿勢や自主性 ②講義終了後に提出してもらう課題の成果 以上を総合的に判断する	参加希望者が10名を超過する場合には、希望者への事前選考等を実施する場合もある。また方からの実施のため、その時間帯での別の講義や私的予定など、受講にあたっては十分考慮すること。	10名程度
小児科	中嶋有美子 (森内浩幸)	文学作品から読む小児疾患	小児疾患が登場する文学作品を読み、それぞれの時代に描かれた小児疾患について考察すること。小児疾患の歴史、医療の進歩、社会環境の変化について双方向的な学習の中で理解を深める。	大江健三郎、三島由紀夫、松本清張、宮部みゆき、アガサクリスティ、らの作家の作品から小児疾患を題材とした小説やエッセイを読み、小児疾患を題材として作られた小説やエッセイについて考察する。併せて現在の医療環境と比較して、医療の進歩・社会環境の変化について考える。	2年前期	8人以下	金曜日1校時	10階医局カンファランス	出席率 レポート点		8人以下
産婦人科	大島雅之 白高重和	鏡視下手術入門	外科系部門では専門に応じた鏡視下手術がめざましく進歩し、さまざまな分野での技術が応用されている。鏡視下手術の歴史、理論を学びながら、実際に鏡視下手術を体験して最新の外科治療を体験してもらう。	鏡視下手術の基礎を学んだ後に実際にシミュレーターを用いて体験してもらう。また、最新の技術の使用からより高度なテクニックに発展する。機会があれば動物を使ったシミュレーション手術に参加する。	3年前期 3年前期 4年後期	4名	水曜日5校時	産婦人科医局、シミュレーション教室	期末レポート		4名
移植・消化器外科	江口 晋	Nagasaki Surgical Club 外科の歴史から手術理論、手術技術、さらには 国際対策まで	外科の入門編から実技さらには国際対策まで幅広く、最新の手術理論・手術技術、さらには国際対策まで	1. 外科の歴史(長崎の外科から世界の外科の歴史まで) 2. 外科の基本手法(縫合、鏡視下手術実技などの実技を学びます) 3. 診断、学会発表に役立つ英会話 4. 外科におけるEBM(論文の見方、読み方教えます) 5. 消化管外科の温故知新:ピルロートって知ってる? 6. 国際に出る外科学(2年生にも分かり易く解説します) 7. 移植についてにも触ろう 8. 乳癌外科のトピックス 9. 小児外科医が未来の子供に出来ること 10. 未来の外科学(ロボット手術、再生医療) 11. 先輩外科医から聞く深い話(種族形式で熱く語り合います)	2年前期 3年前期 4年前期	10名	金曜日5校時	移植・消化器外科医局 (第二カンファ室)	出席・ディスカッション内容	講義内容、履修は予定であり若干の実業があり得ます。	10名
泌尿器科	井川 草	マンガで学ぶ泌尿器科	本ゼミを初歩の泌尿器科学入門と位置づけ、マンガという身近な教材を用いて泌尿器科学の受け持つ領域と特徴を知り、さらに発展させて現代医学・医療の基本部分の理解をもつてもらう。	泌尿器科の解剖、機能および疾患の特徴などを直観的に捉えられるように、主にマンガやビデオ等のメディアを用いて、学生自身が司会進行する形式で実施を行う。これは遠征教官からの指示を行う。また、履修のプレゼンテーションスキルやアイデア抽出法についても学ぶ。	2年前期 3年前期 4年前期	10名	金曜日1校時	泌尿器科医局	出席率、討論への参加意欲、発表、レポートなど		10名
産婦人科	増嶋英明 長谷川ゆかり	女性医療の最新情報	産婦人科は主に産科、婦人科、産科、産科内分科および女性のヘルスケアの領域からなります。つまり、女性の一生をみる学問です。そこで、産婦人科が関与する医学ゼミでは、妊娠・出産、産後、あるいは月経異常など様々な産科に関する話題を取り上げ、活発な討論を通じて産婦人科の最新情報について見聞を深めてもらいます	産婦人科領域のトピックスを取り上げたプログラムを企画しています。参加者は学生のほか、産婦人科医師、研修医、助産師が参加して、周辺地域の関連病院の助産師および助産師も参加。また、産科地域の産科から大学病院あるいは長崎市民病院内に搬送された症例を取り上げて、管理・治療における問題点や産科救急について討論します。ついで、各週の担当講師が産婦人科に関連する最新の文献やトピックスについて質疑を受けながら解説していただきます。研究については後日会もありです。討論には積極的に参加してください。	2年前期 2年後期 3年前期 4年前期	10名	火曜18:30~20:30	病院外棟11階 産婦人科ゼミ室	レポート		10名
病態病理	福岡順也、 加島志郎、 田中伴英	肺がんの病理診断(基礎)	一つの疾患(今回は肺がん)を通して疾患の病理診断のイロハと基本的な問題点を学ぶ	最近の論文や症例を通じて病態を理解するディスカッション主体のゼミ	1年後期 2年後期	10名	金曜日1校時	病院2F病理部長室	理解度とディスカッションのレベル		10名
病態病理	福岡順也、 田中伴英、 加島志郎	肺がんの病理診断(応用)	不明の病態に迫るディスカッション	最近の論文や症例を通じて病態を理解するディスカッション主体のゼミ	3年前期 4年前期	10名	金曜日1校時	病院2F病理部長室	理解度とディスカッションのレベル		10名
臨床検査	柳原 克紀	Molecular Diagnostics	遺伝子検査方法について、理論と応用を学ぶ。	様々な遺伝子検査法や分子生物学的理論をブレイクダウンして学ぶ。Molecular Diagnostics, 2nd edition, Lea Buckinghamの書籍を用いている。高・遺伝子検査・多量・微生物の診断など、これからの臨床検査に求められる遺伝子検査法について理解を深める。上記テキストが読み終わった場合は、目的にかなう他の文献を教材とする。	3年前期 4年前期	10名	月2回木曜18時~19時	病院外棟12階 臨床検査医学局カンファレンスルーム	出席、議論参加		10名
救命救急センター	田嶋 裕	症例から救急医療を学ぶ	救命医療に必要な基礎的知識や考え方を症例を通して学ぶ	実際に救命救急センターで治療した症例の画像やデータを用いて、治療に必要な基礎的知識、およびその臨床への応用の方法を学ぶ。	1年前期 2年前期 3年前期 4年前期	10名	金曜日1校時	救命救急センター医局	出席、態度、レポートなどにより総合的に評価する。		10名

教室名	責任者名	ゼミテーマ (サブタイトル)	目的・方針	内容	対象学年 開講時期	受講可能 人数	開講時間	場所	評価方法	備考	受講可能 人数
へき地病院再生支援・教育機構	横 斎	離島、へき地医療の達人に学ぶ	へき地や離島医療の現状を学び、これからの地域医療について考える	離島・へき地の第一線で活躍する医師を中心に、地域医療に密着し関係する家庭医や、病院総合医、プライマリケア等も講師として招き、実情について講演して頂き、地域医療という漠然としたイメージをリアルなものとして認識する。希望者には、講演終了後に、さくばらんに講師の先生と話ができる意見交換会も予定している。更に理解を深める事が可能である。ゼミの後半には、夏合宿や、実際にへき地や離島医療を体験する履修プログラム2泊3日程度で開催する予定である。そして、最終日には、これらのゼミで学んだ事や、これからの地域医療について、各自発表を行う。	2年前期 2年後期 3年前期 4年前期 4年後期	10名程度	金曜日5時間目	医学部基礎棟 1階 携聴覚教室	出席、レポート、地域医療に関するプレゼンテーション等で総合的に評価する。		10名程度
先端医療支援センター	安武 亨 山之内孝彰	在宅がん医療・緩和ケア入門	在宅がん医療・緩和ケアの基礎および多職種協働によるチーム医療を総合的に学ぶ。	医・歯・薬・看護等専門職による講義とグループディスカッションにより行う。 医歯薬共修の場合もある。	2年前期 2年後期 3年前期 4年前期 4年後期	10名	木の18時30分～	テューリアル室(ただし薬学部の教室等変更もあり得る)	出席、レポート等総合的に評価する。		10名
先端医療支援センター	安武 亨	スポーツ医学概論	スポーツを通じて医学を学ぶ	運動生理学、スポーツ栄養学、スポーツ外傷学、トレーニング法など	2年後期 3年前期	10名	火または木の5校時	医学部セミナー室など	授業参加状況、レポートなど		10名
先端医療支援センター	松本 恵	術前・術後カンファランス	術前、術後カンファランスで実際の手術症例を通して手術適応や術式決定に至る経緯を学ぶことで今後の自分の学習に活かす。	予定手術および術後症例の提示と検討	2年後期 4年後期	2名	毎週金曜日7時30分から	第1外科(腫瘍外科)医局(11階)	出席態度およびレポート内容		2名
先端医療支援センター	松本 恵	術前・術後カンファランス	術前、術後カンファランスで実際の手術症例を通して手術適応や術式決定に至る経緯を学ぶことで今後の自分の学習に活かす。	予定手術および術後症例の提示と検討	4年後期	1名	毎週金曜日7時30分から	第1外科(腫瘍外科)医局(11階)	出席態度およびレポート内容		1名
先端医療支援センター	桑原 忠永	PBLシナリオ研究会	症例を用いたシナリオを作成する過程でPBL実践を経験する。LAGSを活用することでアクティブラーニングを促進する。	PBLシナリオを班員で作成する。PBL入門のみならず、シナリオを実際で作成することで症例の理解を促す。また、臨床の諸問題の解決に基礎医学的考え方が不可欠であることをシナリオ作成の過程で体験する。LAGSを活用することで参加メンバーの双方向的コミュニケーションを図る。	2年前期 3年前期	4名	水曜日17時～18時	第4セミナー室	参加状況、シナリオ作成貢献度、LAGSでのWiki作成貢献度などを総合的に評価します。		4名
先端医療支援センター	桑原 忠永	OSCE演習	共用試験OSCEを扱った学生に「OSCEとはなに?」「診断学との違い」を解説し、共用試験対策を講じる。	OSCE学習用DVDを参考に実技を交えて診断学の基礎を学ぶ。ペイト、サブパイラを輪読しながら、要点を解説します。	3年前期 4年前期	4名	木曜日17時～18時	第4セミナー室	参加状況、シナリオ作成貢献度、LAGSでのWiki作成貢献度などを総合的に評価します。		4名
地域包括教育	永田 康浩	医師になってどんなこと?—包括医療事始め—	医師として患者治療の意義を知り、これに関わる医療資源と社会資源について認識させる。	最先端医療のゴールは患者さんの社会復帰である。疾病を患った患者が、医療機関で治療を受け、社会に復帰するまでに、どれだけの医療資源、社会資源を要するかを認識し、理解する。これに関わる、基礎医学、臨床医学、社会医学について考察する。	2年後期	8名	金曜日1校時	医学部セミナー室	出席態度およびレポート内容		8名

Practical English Skills for Third Year Medical Students

Instructors: Luc Loosveldt
Jim Briganti

Class Time : to be decided

E-mail: lluc@nagasaki-u.ac.jp
jbrigant@nagasaki-u.ac.jp

Office Hours: to be announced in class

Course Objectives	
<p>This is a continuation of the second years' English courses, but with a special focus on the language of medical research. Students will pair up and choose relevant topics from a given list to research and report on. Students will be asked to give both a poster presentation and a powerpoint talk to present what they learned in their group projects.</p>	
Required Textbooks	
<p>Journal and popular print media articles to read, in addition to video talks to watch, will be assigned and made available in class,</p>	
Topics	
1	Introduction to the course
2	First group meeting: establishing group roles, deciding on first topic, deciding on topic focus, presentation proposal/ rubric
3	First group discussion; first presentation proposal
4	The abstract + presentation script script
5	Short presentations + Q&A practice
6	Second topic; second group discussion
7	Second report; giving feedback on each other's report
8	The abstract + presentation script + presentation practice
9	Second Short Presentation followed by Q&A
10	Third topic; second group discussion
11	Third report; giving feedback on each other's reports
12	Third Short Presentation followed by Q&A - choosing the final topic
13	Final topic - synthesizing what we learned for the final poster session
14	Final report; review posters, review scripts, practice scripts
15	Final Poster sessions
Course work and Evaluation	
<p>Students will be evaluated on the basis of classwork, assignments, vocabulary quizzes, group project, written work, and written research proposals. A detailed breakdown of the evaluation process will be provided in class.</p>	
<p><i>*The above syllabus is meant as a general guide of some of the topics that will be covered, not a definite time table.</i></p>	